

3. 学校教育

3-1. 市立小・中学校施設一覧	23
3-2. 児童・生徒、園児数一覧	25
3-3. 教育自立圏構築推進事業	29
3-4. ICT活用教育推進事業	30
3-5. 小規模特認校制度	31
3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要	32
3-7. 計画訪問の概要	32
3-8. 校内研修支援訪問の概要	34
3-9. 学力に関する調査の実施について	35
3-10. 教職員研修一覧	36
3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧	43
3-12. フレンドシップルーム	44
3-13. こども悩み相談電話	44
3-14. 心の教室相談員活動状況	45
3-15. スクールカウンセラーの派遣について	45
3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数	46
3-17. 幼児ことばの教室	47
3-18. 特色ある学校一覧	47
3-19. 外国語指導助手（ALT）及び外国語活動支援員活用状況	49
3-20. 就学・就園援助事業	50
3-21. 中学校卒業後の状況	51
3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値	52
3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値	53
3-24. 疾病・異常被患率	55
3-25. 学校給食	59
3-26. 学校体育施設開放状況	61

3-1. 市立小・中学校施設一覧（令和5年5月1日現在）

○小学校

No.	学校名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施設面積（㎡）	創立年月日
1	自得小学校	鬼沢字菖蒲沢 109-4 98-2221	66	8	14	校舎 2,152 屋体 559 土地 7,941	明治9年6月7日
2	高杉小学校	高杉字神原 7-1 95-2014	134	8	14	校舎 3,412 屋体 915 土地 18,125	昭和38年4月1日
3	船沢小学校	細越字早稲田 42 96-2120	84	8	14	校舎 2,579 屋体 589 土地 14,036	明治20年5月7日
4	三省小学校	中崎字野脇 142-2 95-2219	36	6	12	校舎 1,884 屋体 587 土地 13,135	明治20年7月15日
5	致遠小学校	浜の町北一丁目 7-1 34-3251	365	15	22	校舎 5,869 屋体 1,488 土地 30,425	明治20年5月26日
6	城東小学校	大久保字西田 105-40 32-4054	273	15	23	校舎 4,592 屋体 1,098 土地 23,763	昭和32年10月1日
7	福村小学校	福村一丁目 1-1 27-6679	324	15	28	校舎 4,676 屋体 707 土地 26,940	明治9年10月30日
8	豊田小学校	豊田一丁目 4-1 27-7820	334	19	27	校舎 3,900 屋体 1,160 土地 23,647	明治9年9月9日
9	堀越小学校	門外一丁目 3-3 27-4869	312	15	23	校舎 4,932 屋体 1,143 土地 20,697	明治18年6月1日
10	文京小学校	中野一丁目 1-1 32-5866	266	15	23	校舎 5,138 屋体 1,184 土地 18,643	昭和39年4月1日
11	千年小学校	小栗山字川合 119-7 87-2012	298	14	23	校舎 3,538 屋体 683 土地 14,628	明治9年9月9日
12	大和沢小学校	狼森字天王 12-1 87-2234	40	6	13	校舎 2,034 屋体 858 土地 20,246	昭和33年4月1日
13	小沢小学校	大開二丁目 5-1 88-3016	285	16	24	校舎 4,814 屋体 1,200 土地 24,176	明治9年9月19日
14	青柳小学校	悪戸字村元 7-2 32-4600	45	4	9	校舎 1,990 屋体 707 土地 13,230	明治9年8月23日
15	東目屋小学校	桜庭字清水流 39 86-2011	47	6	12	校舎 3,003 屋体 569 土地 11,100	昭和5年11月27日
16	和徳小学校	代官町 107-3 32-0725	242	12	20	校舎 4,855 屋体 1,267 土地 18,298	明治7年1月8日
17	時敏小学校	宮園一丁目 5-1 34-3255	371	15	24	校舎 6,509 屋体 1,195 土地 24,603	明治7年4月10日
18	城西小学校	新町 236-1 32-0247	211	12	21	校舎 4,238 屋体 1,105 土地 20,138	明治16年10月1日
19	第三大成小学校	富田町 47 32-2846	276	17	24	校舎 4,880 屋体 1,111 地域 174 土地 17,826	昭和30年4月1日
20	朝陽小学校	在府町 36 32-3647	158	11	17	校舎 3,915 屋体 1,093 土地 13,897	明治6年10月1日
21	桔梗野小学校	桔梗野二丁目 21 32-4078	288	15	23	校舎 4,312 屋体 734 土地 21,739	昭和24年9月1日
22	石川小学校	石川字庄司川添 19-1 92-2110	139	8	14	校舎 3,536 屋体 907 土地 29,015	明治10年11月30日
23	西小学校	茜町三丁目 2-1 34-1335	142	9	17	校舎 3,993 屋体 775 土地 19,442	昭和47年4月1日
24	松原小学校	松原東二丁目 17 87-5900	226	12	18	校舎 4,138 屋体 980 土地 18,840	昭和54年4月1日
25	東小学校	城東中央五丁目 6-1 27-1588	322	15	24	校舎 4,682 屋体 994 土地 22,132	昭和57年4月1日
26	北小学校	青山三丁目 15-1 33-6780	251	12	20	校舎 5,575 屋体 1,093 地域 150 土地 22,475	平成3年4月1日
27	大成小学校	御幸町 13-1 32-2591	238	13	25	校舎 5,457 屋体 1,126 地域 203 土地 15,199	平成14年4月1日
28	裾野小学校	十面沢字響 293 99-7131	59	8	15	校舎 2,891 屋体 911 土地 32,560	平成28年4月1日

No.	学校名	所在地・電話	児童数	学級数	教職員数	施設面積 (㎡)	創立年月日
29	新和小学校	青女子字桜苅 292-4 73-2673	131	8	14	校舎 2,981 屋体 926 土地 19,635	令和3年4月1日
30	岩木小学校	五代字前田 451 82-3008	480	23	36	校舎 7,075 屋体 1,533 土地 50,802	昭和47年4月1日
31	常盤野小学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	17	3	8	校舎 1,052 屋体 139 土地 17,167	昭和27年3月31日
32	相馬小学校	黒滝字二ノ松本 2-4 84-3107	99	7	13	校舎 3,614 屋体 1,193 土地 26,253	昭和52年4月1日
計			6,559	370	614	校舎 128,216 屋体 30,529 地域 527 土地 670,753	

○中学校

No.	学校名	所在地・電話	生徒数	学級数	教職員数	施設面積 (㎡)	創立年月日
1	新和中学校	種市字小島 57-2 73-2276	75	4	13	校舎 3,363 屋体 708 武道場 350 土地 22,577	昭和22年4月21日
2	船沢中学校	富栄字浅井名 1 96-2130	49	5	15	校舎 2,325 屋体 747 武道場 352 地域 205 土地 24,973	昭和22年4月21日
3	東目屋中学校	桜庭字清水流 63-3 86-2015	59	5	15	校舎 2,601 屋体 712 武道場 350 土地 18,030	昭和22年4月1日
4	第一中学校	和徳町 363-13 32-3949	563	22	46	校舎 8,863 屋体 1,544 武道場 350 地域 210 土地 32,154	昭和22年4月1日
5	第二中学校	平岡町 72 32-4607	366	15	32	校舎 6,699 屋体 1,524 武道場 450 地域 251 土地 31,597	昭和22年4月22日
6	第三中学校	豊原一丁目 3-3 32-2361	419	20	46	校舎 7,623 屋体 1,513 武道場 426 地域 329 土地 43,988	昭和22年4月22日
7	第四中学校	樹木五丁目 2-6 32-5244	350	17	36	校舎 7,020 屋体 1,500 武道場 351 地域 198 土地 32,454	昭和22年4月1日
8	第五中学校	川先二丁目 4-1 27-3064	328	14	29	校舎 4,559 屋体 1,278 武道場 350 地域 290 土地 31,654	昭和41年4月1日
9	石川中学校	石川字庄司川添 19-1 92-3310	65	5	16	校舎 3,243 屋体 740 武道場 350 土地 24,757	昭和22年4月22日
10	北辰中学校	高杉字五反田 191 95-2019	110	5	15	校舎 2,857 屋体 697 武道場 350 土地 22,835	昭和44年4月1日
11	裾野中学校	十面沢字湯ヶ森 40 93-2219	35	3	11	校舎 2,614 屋体 735 武道場 350 土地 19,251	昭和57年4月1日
12	南中学校	原ヶ平字山中 20-13 88-1441	288	11	25	校舎 5,809 屋体 1,319 武道場 351 地域 203 土地 28,462	昭和59年4月1日
13	東中学校	末広三丁目 2-1 26-0575	373	13	30	校舎 5,355 屋体 1,293 武道場 338 地域 200 土地 29,976	平成4年4月1日
14	津軽中学校	五代字早稲田 478 82-3004	219	10	25	校舎 6,024 屋体 1,784 武道場 470 土地 34,548	昭和24年3月19日
15	常盤野中学校	常盤野字湯の沢 45-4 83-2047	8	2	5	校舎 1,877 屋体 901 土地 (小学校地内に併設)	昭和27年3月31日
16	相馬中学校	紙滝沢字山越 48 84-2312	52	5	15	校舎 3,708 屋体 1,259 武道場 352 地域 957 共同 225 土地 22,778	昭和22年3月29日
計			3,359	156	374	校舎 74,540 屋体 18,254 武道場 5,540 地域 2,843 共同 225 土地 420,034	

注1：教職員数は学校基本調査による。(講師を含む。)

注2：施設面積は施設台帳による。

3-2. 児童・生徒、園児数一覧（令和5年5月1日現在）

○小学校

（単位：学級、人）

No.	学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
1	自得小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	14	7	10	9	10	10	6	66
2	高杉小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	27	8	24	21	24	23	7	134
3	船沢小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	15	13	16	10	16	12	2	84
4	三省小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	2	6
		児童数	8	2	6	4	8	6	2	36
5	致遠小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	57	57	51	63	51	65	21	365
6	城東小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	44	40	43	40	43	47	16	273
7	福村小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	41	56	51	63	49	46	18	324
8	豊田小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	7	19
		児童数	55	44	46	52	41	56	40	334
9	堀越小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	42	46	59	47	43	58	17	312
10	文京小学校	学級数	2	2	2	2	1	1	5	15
		児童数	44	41	39	43	37	37	25	266
11	千年小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	2	14
		児童数	55	46	44	50	50	44	9	298
12	大和沢小学校	学級数	1	1	複	1	複	1	2	6
		児童数	6	7	4	4	4	9	6	40
13	小沢小学校	学級数	2	2	2	1	2	2	5	16
		児童数	51	39	51	28	45	47	24	285
14	青柳小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	0	4
		児童数	11	5	8	8	5	8	0	45
15	東目屋小学校	学級数	1	1	1	複	1	複	2	6
		児童数	11	4	5	5	5	10	7	47
16	和徳小学校	学級数	2	2	1	2	1	1	3	12
		児童数	41	38	31	48	29	39	16	242
17	時敏小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	52	55	67	61	54	61	21	371
18	城西小学校	学級数	2	1	1	1	1	1	5	12
		児童数	40	28	32	34	19	28	30	211
19	第三大成小学校	学級数	2	1	2	2	1	2	7	17
		児童数	49	31	50	42	29	45	30	276
20	朝陽小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	5	11
		児童数	21	24	24	24	21	24	20	158

21	桔梗野小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	52	42	40	42	41	49	22	288
22	石川小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	25	18	13	21	25	25	12	139
23	西小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	3	9
		児童数	21	22	22	26	16	23	12	142
24	松原小学校	学級数	2	1	2	2	1	1	3	12
		児童数	43	24	37	37	37	33	15	226
25	東小学校	学級数	2	2	2	2	2	2	3	15
		児童数	47	54	59	52	40	49	21	322
26	北小学校	学級数	1	1	2	2	1	2	3	12
		児童数	28	32	45	43	40	41	22	251
27	大成小学校	学級数	1	2	2	1	2	1	4	13
		児童数	27	41	40	33	43	39	15	238
28	裾野小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	4	12	8	10	11	12	2	59
29	新和小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	2	8
		児童数	18	16	18	32	18	17	12	131
30	岩木小学校	学級数	3	3	2	3	3	3	6	23
		児童数	70	84	63	77	85	69	32	480
31	常盤野小学校	学級数	1	複	1	複	1	複	0	3
		児童数	1	4	3	2	4	3	0	17
32	相馬小学校	学級数	1	1	1	1	1	1	1	7
		児童数	10	17	16	22	10	23	1	99
市立小学校計		学級数	49	46	47	44	44	42	98	370
		児童数	1,030	957	1,025	1,053	953	1,058	483	6,559
国立	弘前大学教育学部 附属小学校	学級数	2	2	2	3	3	3	0	18
		児童数	71	71	66	83	97	85	0	473
小学校計		学級数	51	48	49	47	47	45	98	388
		児童数	1,101	1,028	1,091	1,136	1,050	1,143	483	7,032

注1：附属小学校は、普通学級15学級に加え複式学級3学級あり。

注2：「特別支援」とは特別支援学級のことであり、「知的障害」「難聴」「自閉症・情緒障害」「病弱・身体虚弱」「弱視」「肢体不自由」がある。

○中学校

(単位：学級、人)

No.	学校名	区分	1年	2年	3年	特別支援	計
1	新和中学校	学級数	1	1	1	1	4
		生徒数	29	21	23	2	75
2	船沢中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	15	19	12	3	49
3	東目屋中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	22	17	17	3	59
4	第一中学校	学級数	6	6	5	5	22
		生徒数	175	182	184	22	563
5	第二中学校	学級数	4	4	3	4	15
		生徒数	111	121	120	14	366
6	第三中学校	学級数	4	5	4	7	20
		生徒数	115	138	134	32	419
7	第四中学校	学級数	4	4	4	5	17
		生徒数	104	101	126	19	350
8	第五中学校	学級数	3	4	3	4	14
		生徒数	89	109	117	13	328
9	石川中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	29	12	19	5	65
10	北辰中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	35	33	32	10	110
11	裾野中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	12	10	13	0	35
12	南中学校	学級数	3	3	3	2	11
		生徒数	95	77	106	10	288
13	東中学校	学級数	4	4	3	2	13
		生徒数	125	125	112	11	373
14	津軽中学校	学級数	3	3	2	2	10
		生徒数	71	69	69	10	219
15	常盤野中学校	学級数	1	複	1	0	2
		生徒数	2	3	3	0	8
16	相馬中学校	学級数	1	1	1	2	5
		生徒数	8	16	25	3	52
市立中学校計		学級数	39	40	35	42	156
		生徒数	1,037	1,053	1,112	157	3,359
国立	弘前大学教育学部 附属中学校	学級数	4	4	4	0	12
		生徒数	126	128	125	0	379
私立	学校法人弘前学院 聖愛中学校	学級数	1	1	1	0	3
		生徒数	20	20	20	0	60
	学校法人東奥義塾 東奥義塾中学校	学級数	2	2	0	0	4
		生徒数	34	40	0	0	74
中学校計		学級数	46	47	40	42	175
		生徒数	1,217	1,241	1,257	157	3,872

○幼稚園園児数（幼稚園型認定こども園を含む）

（単位：人）

区分	幼稚園名	満3歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
国立	弘前大学教育学部附属幼稚園	0	14	9	18	41
私立	柴田幼稚園（認定こども園）	0	37	31	34	102
	弘前文化学院文化幼稚園	2	23	30	40	95
	弘前カトリック幼稚園	1	6	9	7	23
	明星幼稚園	0	7	14	13	34
	養生幼稚園	1	11	23	25	60
	弘前明の星幼稚園	0	6	5	6	17
	若草幼稚園	0	3	8	3	14
	ひばり幼稚園（認定こども園）	0	8	4	12	24
	弘前みなみ幼稚園（認定こども園）	0	12	13	14	39
	みどり幼稚園（認定こども園）	1	5	8	17	31
園児数合計		5	132	154	189	480

3-3. 教育自立圏構築推進事業

(1) 教育自立圏構築推進事業とは

「小中一貫教育」(※1)及び、コミュニティ・スクール(※2)と地域コーディネーター(※3)を合わせた「地域学校協働システム」(※4)を具体的な手段として、中学校区を基盤とした自立的で持続可能な教育機能を有した圏域「教育自立圏(※5)」を構築します。

※1…小中一貫教育とは、小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育です。

※2…保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置している学校を指します。

※3…様々な学校支援の活動や学校と地域の交流活動に向け、学校と地域の連絡・調整をします。

※4…コミュニティ・スクールと地域コーディネーターを組み合わせ、学校と地域が連携・協働して、子どもたちの学びと育ちを支えていく仕組みです。

※5…弘前市教育委員会の造語です。学校・家庭・地域が各々の役割と責任をもって連携・協働し、子どもの健やかな成長に向かって主体的に関わっていく、自立的・持続可能な教育機能を有した圏域(中学校区)を意味したものです。

(2) 教育自立圏構築のイメージ



3-4. ICT活用教育推進事業

かつてのICT活用教育は子どもたちのコンピュータ操作方法の習得、情報活用能力の育成などでしたが、時代の変化とともにICTの活用を視点とした授業改善・授業づくりが求められるようになったことから、平成26年度に調査研究を行い、「よくわかる授業づくり」と「どの子ども共に学べる環境づくり」を目指し、ICT活用教育推進事業に取り組むこととしました。この事業では、実物投影機・プロジェクター・教員用タブレット型端末に校内無線LANをセットにした『「弘前式」ICT3点セット』を全ての教室に整備し、インクルーシブ教育の理念を基に、無理負担なく、ツールとして日常的にICT機器を活用できるよう、ICT支援員によるサポートを受けながら、ICT活用授業に取り組むことで、目指す姿に近づくことを狙いとしてきました。

令和2年度以降は、GIGAスクール構想^(※)の実現に向けて、児童生徒1人1台端末および校内通信ネットワークの整備等を行っています。

※GIGAスクール構想とは、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現することを目指した文部科学省が進める取組です。

【取組状況】

<平成27年度>

・モデル校による調査研究の実施及びICT活用推進モデルルームの開設

モデル校：弘前市立大成小学校、相馬小学校、第三中学校、相馬中学校

整備状況：「弘前式」ICT3点セット 50セット

大成小学校 16セット 相馬小学校 9セット

第三中学校 18セット 相馬中学校 3セット

モデルルーム 4セット

ICT支援員：2名配置（株式会社ベネッセコーポレーション）。授業支援のほか、教材作成、授業提案などを実施

※民間からの寄付金を財源として、常盤野小中学校教育環境整備等事業として「弘前式」ICT3点セット等の整備やICT支援員による支援を実施

<平成28年度>

・モデル校による調査研究の実施（2年目）

・モデル校以外の全ての学校に、実物投影機及び電子黒板機能付きプロジェクターを学級数の1/3の割合で整備（179セット）

<平成29年度>

・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践

・これまで整備したICT機器に関する効果測定を業務委託により実施

※ひろさき地方創生パートナー企業制度により民間企業から事業提案を受けて、児童1人につき1台のタブレット型端末を活用した授業実践に取り組む、「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を高杉小学校、文京小学校、千年小学校をモデル校として実施

<平成30年度>

・市立全小・中学校で整備したICT機器を活用した授業を実践

・平成29年度に引き続き「次世代のひろさきICT活用教育チャレンジプロジェクト」を実施

- ・全国 I C T 教育首長協議会が民間企業の協力を得て実施する「Microsoft Education」ステップモデル校プロジェクトに第三大成小学校が参加

<令和元年度>

- ・平成 28 年度に引き続き実物投影機及び短焦点プロジェクターを整備（303 セット）
- ・民間企業と無線 L A N 環境に関する調査研究を千年小学校で実施
- ・教育用端末の更新 Windows10 1,600 台
- ・ I C T 支援員 5 名配置（直接雇用 1 名を含めた計 6 名の配置）

<令和 2 年度>

- ・「G I G A スクール構想」の実現に向けて児童生徒 1 人 1 台端末を整備 Chromebook 9,498 台（うち予備機 500 台）
- ・市内の小・中学校に校内無線 L A N 環境を整備

<令和 3 年度>

- ・ I C T 支援員 6 名を新たに配置（直接雇用 1 名を含めた計 12 名の配置）

<令和 4 年度>

- ・「G I G A スクール構想」の実現に向けて指導者用端末を整備 Chromebook 346 台

3-5. 小規模特認校制度

小規模特認校制度は、特色ある教育環境の小規模校で学びたい子どもたちが、通学区域外の市内のどこからでも就学ができる制度のことです。本市では、県内の小学校では初めて、また中学校では 2 例目となるこの制度を平成 30 年 4 月から常盤野小・中学校へ導入しています。

常盤野小・中学校は、豊かな自然に恵まれ、子どもの成長に欠かせないさまざまな体験活動を展開できる環境にある学校です。また、市内で唯一小学校と中学校が同じ校舎にあることや、それにより日ごろから学年の枠をこえた児童生徒の交流があることなども大きな特色となっています。この制度による令和 5 年度の就学者数は小学生 15 名、中学生 6 名の計 21 名となっており、地元在住を含めた 25 名の児童生徒が一体となって学校生活を送っています。

3-6. 未来をつくる子ども育成事業の概要（令和4年度）

（1）趣旨

弘前市の将来を担う子どもたちの育成に寄与するため、学習指導要領で求められている資質・能力の育成に向けた弘前市立小・中学校の取組について、予算の範囲内においてその経費を支援する。

（2）対象事業種

学校が行う下記の教育活動とする。

- ① 地域を担う人づくりに関する事業～体験活動・キャリア教育の充実～
- ② 「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた事業
- ③ 現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力の育成に関する事業
- ④ カリキュラム・マネジメントに関する事業
- ⑤ その他

（3）主な現状と課題

小学校 26 校の 35 事業、中学校 14 校の 23 事業について支援を決定した。

（新型コロナウイルス感染症対策の影響により、申請後に事業内容が一部中止・変更となった事業もある）

対 象 事業種	事業数	主 な 事 業 概 要
①	18	・ 地域の人材を講師に招聘して行う体験的な活動の充実 （りんご栽培・米づくり・野菜栽培及び販売）（こぎん刺し・ねぶた絵・津軽塗等の伝統工芸）（登山囃子・津軽三味線・獅子踊り等の伝統文化）（地域の歴史・祭り） （職業体験学習・職業講話）
②	9	・ 校内研修の充実 （外部講師を招聘した研修会の実施）（授業実践発表会の実施）
③	20	・ 現代的な諸課題に対応した取組の充実 （平和学習）（健康・いのちの教育）（学校図書館の整備と充実）（植物栽培を通じた環境教育）（プログラミング学習） ・ 体験的な地域学習を教科等横断的に、学校のカリキュラムに位置付けた取組
④	11	・ 小中合同の授業及び交流活動の実施 （情報モラル教室・地域清掃活動・あいさつ運動・学校農園体験・防災学習・ボランティア活動・公開授業・乗り入れ授業等） ・ 連絡協議会等の開催

3-7. 計画訪問の概要（令和4年度）

（1）訪問の趣旨

計画訪問は、弘前市教育委員会の学校教育指導の方針と最重点を各小・中学校に伝えるとともに、各小・中学校が学校教育の一層の充実を図ることができるよう、指導主事が計画的に学校を訪問し、教育課程の編成上の課題・方策等について指導・助言するものである。

（2）訪問実績

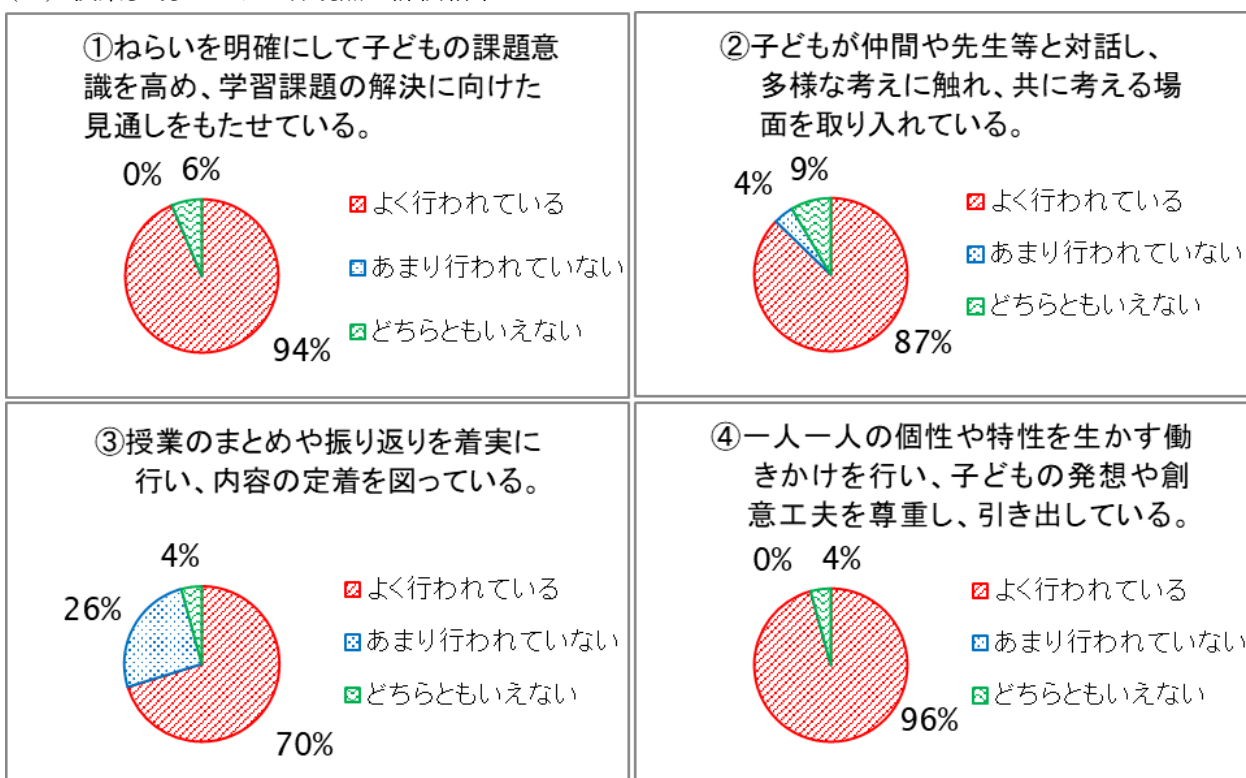
小学校 …… 32 校実施

中学校 …… 16 校実施

(3) 学校運営説明、諸表簿点検結果

- ・学校運営説明では、校長の経営理念に基づいた今年度の運営方針、重点事項、学校教育課題とその解決、「子どもの声・意識調査」等による児童生徒の状況、授業における居場所づくりや学習の様子、校内研修、特色ある教育活動等について、具体的で丁寧な説明があった。
- ・R-PDCAサイクルに則った実態の把握と分析的確に行い、その内容に基づいて経営方針を定め、日々の教育活動の改善と実践を組織的に図る体制が多くの学校でとられていた。
- ・各計画及び諸表簿等は概ねよく整備されている。また、教育課程の届出書の指導の方針が全ての学校で学校要覧に掲載され、教職員間の共通理解のもと、各分掌の計画との整合性が図られていた。

(4) 授業参観における各観点の評価結果



ねらいを明確にして子どもの課題意識を高め、学習課題の解決に向けた見通しをもたせている授業、一人一人の個性や特性を生かす働きかけを行い、子どもの発想や創意工夫を尊重し引き出す授業が多く見られ、意欲的に学習に取り組む態度の育成が図られていた。

また、発表や話し合いなどを通し、多様な考えに触れ、共に考える場面を取り入れている授業が多く、対話的で深い学びを目指した授業改善が進んでいた。さらに、授業のまとめを行い、振り返りを通して内容の定着を図る場面が、学習過程に明確に位置付けられていた。

今後、まとめや振り返りが形式的に行われるのではなく、子どもが丁寧に振り返ったり熟考したりして、より質の高いものとなるよう工夫していくことが課題となった。

3-8. 校内研修支援訪問の概要（令和4年度）

(1) 延べ訪問総数 66件（小教研、中教研等の要請を除く）、中止1件

内訳 ○講義・演習等学習会の総数 小学校 6件 中学校 3件
○授業研究・協議会の総数 小学校 32件 中学校 25件

【表 研修教科・領域等要請訪問数】

	国語	社会	算数 数学	理科	生活	外国語 英語	音楽	図工 美術	技術 家庭	保健 体育	道徳	特活	総合	特別 支援	その他
小学校	7	2	14	0	0	0	1	1	0	0	3	0	0	1	9
中学校	2	3	3	5		4	1	0	3	4	1	0	0	0	2

(2) 各校の校内研修の現状等について

① 研究主題について

研究主題や副題に「自ら、主体的、進んで」等の意欲に関する言葉を用いている学校は34校（小20、中14）、「対話、協働、学び合い、共に」等の人との関わりの言葉を用いている学校は37校（小27、中10）、「分かる・できる、高まる喜び、全員参加、成就感、保障」等の授業における居場所づくりや集団づくりに関する言葉を用いている学校は10校（小4、中6）であった。

研修成果や学校課題に応じて、最新の教育動向や、教育委員会の「学校教育指導の方針と最重点」に向けた視点を生かし、研究主題を設定している学校が多く見られた。

② 研修教科・領域等について

小学校では、国語や算数等の特定の教科を対象にした学校が18校、全教科又は全領域を対象にした学校が14校であった。中学校では、特定の教科等を対象にした学校は見られていないことから、教科や領域を限定することなく、学び方の研究に取り組む傾向が続いている。

③ 要請事項について

各学校からは、学習指導要領や教育委員会の「学校教育指導の方針と最重点」に向けた視点（授業づくり・集団づくり、授業における居場所づくり等）、各学校における研究主題に基づいた視点についての要請事項があり、その視点についての講義及び研究授業への指導・助言を行った。具体的には、「主体的・対話的で深い学び」「学び合い」「まとめと振り返り」「学習評価の在り方」などの視点で授業改善を目指した授業研究や講義が多く行われた。また、「ICTの活用」についての講義や演習も行われた。

④ 研究協議会について

授業前に示された観点に沿って参観し、話合いの焦点化を図る学校が増えた。少人数のグループに分かれ、付箋や端末などを用いて話し合い、その後に全体で共有するワークショップ型の協議会が全体の70%を占めた。

研究協議会も主体的・対話的になり、成果や課題等についての共通理解が深まり、更なる授業改善が期待できる。

3-9. 学力に関する調査の実施について

- (1) 趣 旨 学力に関する調査を、全市的な規模で実施することによって、学習指導要領における各教科の目標や内容に照らした学習状況を把握し、学習指導上の課題を明らかにする。
- (2) 調査問題 「教研式標準学力検査」
 ※「教研式標準学力検査」は相対評価法による検査であり、学力について全国基準に照らして客観的に把握することができる。また、学習指導要領に準拠しており、各教科の内容に合わせた領域で構成されている。
- (3) 調査対象 弘前市立小学校第5学年、弘前市立中学校第2学年の全児童生徒
- (4) 実施教科 小学校第5学年「国語」「社会」「算数」「理科」
 中学校第2学年「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」
- (5) 実施時期 毎年4月実施（調査問題は前学年の学習内容）
- (6) 令和4年度の調査結果

- ◆「正答率 (%)」は、全受検者の中で正答者の割合が何%であることを示している。
 ◆「全国比」は、市正答率の全国に対する割合を示している。100が全国平均である。

		正 答 率 (%)		全 国 比
		弘 前 市	全 国	
小学校第5学年 (4年内容)	国 語	63.2	55.8	113.3
	社 会	65.2	61.2	106.5
	算 数	65.8	59.2	111.1
	理 科	70.1	66.4	105.6
中学校第2学年 (1年内容)	国 語	59.3	57.4	103.3
	社 会	57.4	54.7	104.9
	数 学	55.2	54.4	101.5
	理 科	65.3	61.0	107.0
	英 語	53.3	55.7	95.7

3-10. 教職員研修一覧（令和4年度）

○基本研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	対 象	内 容
採用・転入事務職員等 研修会 〈担当〉学務健康課	①4/5(火) 中央公民館岩木館 大研修室 第二中学校 事務主任 竹内 智子 教育総務課 総務係長 藤田 真徳 学務健康課 学務係長 伊藤 三保 学務健康課 主査 大澤 達哉	令和4年度新規 採用事務職員、 転入事務職員 11人	○学校事務職員としての心構えについて ○弘前市教育委員会の組織について ○弘前市教育委員会文書等管理規定、弘前市教育委員会公印規則について ○弘前市立小・中学校管理規則について ○学校徴収金等事務取扱要領について ○弘前市立小・中学校における学校事務の学校間連携について
	②4/15(金) 岩木庁舎 会議室3 学務健康課 学務係長 伊藤 三保		○弘前市の学校配分予算の執行事務について
学校事務の学校間連携 における初任者研修 〈担当〉学務健康課	①6/24(金) 岩木庁舎 会議室3 桔梗野小学校 事務主任 高谷真由美 第二中学校 事務主任 竹内 智子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 13人	○学校徴収金について ○学校給食費会計について
	②7/25(月) 岩木庁舎 会議室3 岩木小学校 事務主任 佐藤ゆかり 堀越小学校 事務主幹 大平 恒 船沢中学校 事務主幹 長濱和佳子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 12人	○文書管理（規程解説、処理の流れ他） ○公印の管理（規則解説、処理の流れ他） ○旅行命令から旅費支給までの流れ ○学校予算・給与支給の流れ
	③9/22(木) 岩木庁舎 会議室3 新和小学校 総括事務主幹 八木橋靖子 南中学校 事務主幹 川添志津子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員転入事 務職員等 10人	○就学援助・特別支援教育就学奨励費申 請から支給までの流れ ○施設管理（備品・図書）の流れ
	④11/24(木) 岩木庁舎 多目的ホール 第一中学校 事務主幹 山内 涼	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 7人	○サービス関係事務に係る仕事の流れ（市費 職員・非常勤職員含む） ○出勤簿の取扱い
	⑤2/16(水) 岩木庁舎 会議室2 船沢中学校 総括事務主幹 三上かおる 時敏小学校 総括事務主幹 工藤 雅人 第二中学校 事務主任 竹内 智子	令和2年～令和 4年度新規採用 事務職員、転入 事務職員等 8人	○採用・転出入・退職に係る事務処理 ○公務災害 ○帳簿の作成

○職務研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
心の教室相談員研修会 〈担当〉古川 洋 山本 琢也	①4/4(月) 【場所】総合学習センター 【担当】学校指導課 指導主事 太田 奈菜子 教育センター 指導主事 山本 琢也 指導主事 佐藤 耕人	○研修 ・市立小・中学校の生徒指導状況について ・「心の教室相談員」の役割について ・弘前市フレンドシップルームについて
	②7/6(水) 【場所】総合学習センター 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義 ・いじめや不登校の背景にあるもの ○協議 ・今後の教育相談について
	③11/17(木) 【場所】総合学習センター 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	「学校生活への不適応(不登校等)に関する事例研修会への参加
	④12/14(水) 【場所】総合学習センター 【担当】教育センター 指導主事 山本 琢也 指導主事 古川 洋	○情報提供 ・市立小・中学校の生徒指導状況について ・心の教室相談員「相談活動の状況」について ○情報交換 ・情報提供から見える現状や子どもの変化について
	⑤2/15(水) 【場所】総合学習センター 【担当】教育センター 指導主事 古川 洋	○情報提供・協議 ・今年度の相談活動を振り返って
外国につながる子どもの教育に関する研修会 〈担当〉山本 琢也 古川 洋	①4/26(火) 【場所】総合学習センター 第4研修室 【講師】弘前大学教育学部 多文化リソース ルーム 助教 笹森 圭子 氏	○講義・演習 「外国につながる子どもの心理と環境」 ・体験を通じたマイノリティ ・学級における配慮や工夫 ・子ども同士の関係づくり ・多文化共生の学級とは
	②10/20(木) 【場所】総合学習センター 第4研修室 【講師】弘前大学教育学部多文化リソース ルーム 助教 笹森 圭子 氏	○講義・演習 「子どもたち同士の関わりにつなげるきっかけづくり」 ・青森県内の状況と今後 ・多文化共生とは ・関係づくりとトラブル
市費負担支援員研修会 〈担当〉工藤 誉士	5/12(木) 【場所】 総合学習センター 第4研修室 【講師】 学校指導課 課長 鈴木 一哉	市費負担支援員等が、職務を遂行する上で必要となる基本的な知識や技能の習得と、実践的指導力の向上に向けた講話
情報モラル教育担当者会議及び研修会①② 〈担当〉佐藤 秀仁 工藤 誉士	①5/19(木) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】学校指導課 指導主事 佐藤 秀仁 指導主事 工藤 誉士	①今年度の事業内容について ②端末を活用した「インターネット利用に関する調査」について ③今年度の各学校の取組について
	②1/24(火) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】弘前大学教職大学院 准教授 吉原 寛 氏	○講義・演習 「ネットを介した生活が日常にある子どもたち」 ・SNSにおけるコミュニケーションとネット依存の特徴の理解と対処を学ぶ。

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
学校プール管理研修会 〈担当〉太田 奈菜子 菅原 宏之	6/2(木) 【場所】総合学習センター 第2・3研修室 【講師】日本曹達株式会社 関原 賢一 氏 日曹商事株式会社 美澤 建一 氏 柳崎 晃司 氏 東北化学薬品株式会社 熊谷 月矢 氏 高谷 羅生 氏	①プールの衛生管理について ・プールの水質管理について ②プールの安全管理について ・設備管理について（学校整備課より） ・安全指導について（学校指導課より） ③質疑応答
「学ぶ力」向上研修会 〈担当〉菅原 宏之 齋藤 貢一	①5/10(火) 【場所】岩木文化センター ホール 【講師】学校指導課・教育センター 指導主事 小笠原 恭史 佐藤 一晃 菅原 宏之 齋藤 貢一	①情報提供：「弘前の子どもたちの学びのよ うす」について ②情報提供：「子どもの声・意識調査」との相 関について ③講義・演習：「集団づくりが学ぶ力を育て る」について ④講義：「学校づくりプラン」について
	②12/19(月) 【場所】岩木文化センター ホール 【講師】学校指導課 指導主事 菅原 宏之 田澤 緑 齋藤 貢一	～情報提供～ ①令和4年度全国学力・学習状況調査の集計 結果から見える「弘前の子どもたちの学び のようす」について ②令和5年度全国学力・学習状況調査の実施 について ③A I ドリルの導入に向けた情報提供につ いて
救急救命講習会 〈担当〉太田 奈菜子	5/24(火) 【場所】弘前消防署西分署 【講師】弘前消防署西分署 村元 直樹 氏 今 哲平 氏	・応急手当の基礎知識について講義 ・救命処置の手順について実習 ・気道異物の除去、止血法、熱中症対策につ いて講義
「学校生活への不適応 (不登校等)」に関する 事例研修会 〈担当〉佐藤 耕人	11/17 (木) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	①講義「不登校の子どもの理解と支援～フレ ンドシップルームでの関わりなどを通して～」
学校歯科保健研修会 〈担当〉学務健康課	7/27(水) 総合学習センター 大会議室	○話題提供 「自分のからだに関心を持ち、主体的に歯・ 口の健康づくりに取り組む子どもの育成」 ○歯科講話 「青森県の児童生徒の現状とフッ化物洗口 について」
給食管理システム説明会 〈担当〉学務健康課	①4/11(月) 総合学習センター コンピュータ研修室	○演習 ・システム（デモ環境）を操作しながら、食 数登録や報告書出力など、給食管理シス テムの操作方法
	②4/12(火) 総合学習センター コンピュータ研修室	○演習 ・システム（デモ環境）を操作しながら、食 数登録や報告書出力など、給食管理シス テムの操作方法

○授業力アップ研修〈教科研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
国語研修講座 〈担当〉齋藤 貢一 田澤 緑	5/26(木) 【場所】総合学習センター 視聴覚室 【講師】宮城教育大学 教授 児玉 忠 氏	○講義 「『見通し』と『振り返り』の質を高める国語科の学習指導」 ○演習 「見通し」と「振り返り」の質を高める「重ね読み（比べ読み）」
社会科研修講座 〈担当〉佐藤 耕人 相馬 武志	8/5(金) 【場所】旧弘前偕行社及び総合学習センター 視聴覚室 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	○フィールドワーク 旧弘前偕行社の施設見学 ○講義 「旧弘前偕行社の教材化に向けて～文化的側面と歴史的側面から考える～」
算数・数学研修講座 〈担当〉佐藤 秀仁	①9/27(火) 【場所】総合学習センター 視聴覚室 【講師】弘前大学教育学部 准教授 田中 義久 氏	○講義・演習 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくり ・日常生活の題材を算数・数学の教材として考える
	②10/13(木) 【場所】総合学習センター視聴覚室 【講師】弘前大学教職大学院 教授 中野 博之 氏	○講義・演習 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業づくり ・深い学びのある授業に向けた講義と演習
理科研修講座 〈担当〉古川 洋	①6/28 (火) 【場所】総合学習センター 科学研修室・コンピュータ研修室 【講師】板柳町少年少女発明クラブ 顧問 野呂 茂樹 氏	実験及び工作 ・でんぷん・タンパク質の消化 ・簡便なボルタ電池・ダニエル電池 ・羽毛の重さをはかる ・デジタルテスターの利用
	②1/10(火) 【場所】総合学習センター 科学研修室・コンピュータ研修室 【実技指導者】弘前市立第五中学校 教諭 木村 元信 氏 教諭 葛西 貴子 氏 教諭 西谷 健一 氏	「身近なものを使った地学実験・観察」 ・身近なものを使って、火山をつくろう ・双眼実体顕微鏡で、砂の観察をしよう
図工・美術研修講座 〈担当〉菅原 宏之 田澤 緑	7/27(水) 【場所】総合学習センター 工芸室 【講師】弘前大学教育学部 教授 塚本悦雄 氏	「図画工作科・美術科の授業におけるICTの活用」についての情報提供 「児童生徒の興味・関心を引き出す効果的な題材について」というテーマでの石膏を用いた表現活動についての講義・演習
小・中学校外国語教育研修講座 〈担当〉工藤 誉士 田澤 緑	5/31 (火) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】学校指導課 指導主事 工藤 誉士	小・中学校の円滑な接続に向けて、学習者用デジタル教科書の活用や言語活動を通じた授業づくりについての講義・演習。
体力・運動能力向上研修会 〈担当〉太田 奈菜子 齋藤 貢一	9/16(木) 【場所】総合学習センター 多目的ホール 【講師】日本コーディネーショントレーニング協会 J A C O T 菅野 映 氏	○講義 「脳と体幹を刺激して潜在的な学ぶ力を高める」コーディネーショントレーニング ○実技 コーディネーショントレーニング

○教師力アップ研修〈教科外研修〉

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
学級経営（共に生きる集団づくり）講座 〈担当〉田澤 緑 佐藤 秀仁	①5/12(木) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【講師】 教育センター 所長 小笠原 恭史	①講義 「学校は楽しいけどみんなで何かをするのは楽しくない」～「子どもの声・意識調査」の見方・生かし方～ ②協議 「授業の中で、みんなで何かをするのは楽しい」と児童生徒に思わせる場面設定のアイデア
	②8/2(火) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【講師】 教育センター 所長 小笠原 恭史	①講義 「先生、砂糖くんと辛子さんの喧嘩を止めてください」～「主体的・対話的で深い学び」が「集団（学級）」をつくる～ ②協議 「子ども一人一人が自分らしさを生かして協働する」ことができる場面設定のアイデア
	③10/18(火) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【講師】 教育センター 所長 小笠原 恭史	①講義 「いじめられる理由がぼくにあるの？」～「いじめ」が起こる仕組みの理解～ ②協議 「いじめが起こる仕組みの理解」を受けた、授業や集団づくりの手掛かりや工夫等について
	④1/10(火) 【場所】 総合学習センター 第2・3 研修室 【ゲスト】 前弘前大学教職支援室 山科 實 氏 【集会運営】 教育センター 所長 小笠原 恭史	車座集会：『学級』を語り合う
道徳教育研修講座 〈担当〉菅原 宏之	8/18(木) 【場所】 総合学習センター 視聴覚室 【講師】 学校指導課 指導主事 菅原 宏之	Jamboard を活用した道徳科の授業づくりや導入から中心発問に至るまでの授業の組立て方、ICTの活用場面や対話を引き出す教師の発問などについての講義・演習
特別支援教育総合研修会 〈担当〉佐藤 史子 相馬 武志	①8/3（水） 【場所】 総合学習センター 大会議室 【講師】 午前の部 教育センター 指導主事 相馬 武志 午後の部 弘前大学医学部附属病院精神科精神科 助教 坂本 由唯 氏	* 午前の部 「弘前市教育支援委員会について～調査審議の流れ～」 ・組織や位置付け ・多様な学びの場 * 午後の部 「学校と医療との連携について」 ・発達障がいとは ・発達障がいの併存 ・愛着障害 ・二次障害 ・発達特性に合わせた支援

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
特別支援教育総合研修会 〈担当〉佐藤 史子 相馬 武志	②1/6(金) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】 午前の部 教育センター 指導主事 佐藤 史子 午後の部 幼児発達支援センター大空 施設長 齊藤 祐樹 氏	* 午前の部 「教育相談について～保護者(家庭)との連携～」 ・特別支援教育の現状 ・教育相談において大切なこと ・日常的な連携 * 午後の部 「学校と福祉との連携について」 ・福祉サービス ・放課後等デイサービス ・保育所等訪問支援 ・医療的ケア児の現状 ・発達支援(療育)について
幼保小連携教育研修会 〈担当〉山本 琢也 田澤 緑	8/9(火) 【場所】総合学習センター 大会議室 【講師】教育センター 指導主事 山本 琢也	情報提供 ・幼保小の架け橋プログラムの実施に向けて 情報交換 ・「架け橋期」の取組について
性教育研修講座 〈担当〉太田 奈菜子 佐藤 秀仁	11/15(火) 【場所】総合学習センター 第2・3研修室 【講師】弘前大学男女共同参画推進室 専任担当教員 山下 梓 氏	①講話グループ討議 「だれも取り残さない学校のために～S O G I E と人権の視点から～」 ②グループ討議 ③質疑応答
プログラミング教育研修講座 〈担当〉工藤 誉士 田澤 緑	8/9(火) 【場所】総合学習センター 視聴覚室 【講師】文京小学校 教諭 山本 亘 氏	・小・中・高等学校を通じたプログラミング教育の概要や趣旨についての講義 ・学校における取組の事例の紹介と演習
ICT 活用教育研修講座 〈担当〉齋藤 貢一 工藤 誉士	①8/9(火) 【場所】総合学習センター コンピュータ研修室 【講師】教育センター 指導主事 古川 洋 他 I C T活用教育研究委員	○演習「使ってみよう! Chromebook」 ・「Google ドキュメントでワークシートを作ろう!」 ・「作ったワークシートを Google classroom で送ろう!」
	②1/12(木)午前 【場所】総合学習センター コンピュータ研修室 【講師】大成小学校 教諭 古川 英幸 氏 大成小学校 教諭 下山 陽世 氏 文京小学校 教諭 山本 亘 氏 時敏小学校 教諭 鎌田 憲明 氏 津軽中学校 教諭 齋藤 卓哉 氏	○事例発表 「授業や校務における I C Tの活用について」 ・Google classroom や meet の活用 ・ロイロノートの活用 ・MESH を用いたプログラミング教育 ・Google Forms を使った欠席の共有、 Google classroom を使った情報の共有 ・端末を活用した欠席連絡の共有
	③1/12(木)午後 【場所】総合学習センター コンピュータ研修室 【講師】教育センター 指導主事 相馬 武志 他 I C T活用教育研究委員	○講義 「特別の教育課程作成ファイル『支援くん』の使い方について」 ○演習 「特別の教育課程作成ファイル『支援くん』を使った教育課程の作成」

○特別研修

研 修 会 名	開催期日・場所・講師等	主 な 内 容
1人1台端末活用研修会 〈担当〉学校指導課	5月下旬～7月中旬 【場所】各小・中学校（計画訪問時） 【講師】学校指導課・教育センター指導主事	・一人一台端末活用の推進に向けた市の取組についての説明 ・Chromebookを実際に活用しながらの演習
相談支援・インクルーシブ教育長期講座 〈担当〉山本 琢也 相馬 武志	①5/26(木) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義 「相談支援・インクルーシブ教育について」
	②6/21(火) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義 「子どもの声・意識調査について」
	③7/29(金) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】山科 實 氏	○事例発表・協議 「困っている子どもの理解と指導」
	④8/3(水) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】弘前大学医学部附属病院神経科精神科 助教 坂本 由唯 氏	○講義 「学校と医療との連携について」
	⑤9/27(火) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○講義・協議 「いじめの構図 ～いじめの理解と手立て」
	⑥10/25(火) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人 指導主事 相馬 武志	○講義・協議 「フレンドシップルーム・通級指導教室の子どもたち」
	⑦11/17(木) 【場所】総合学習センターセミナー室他 【講師】教育センター 指導主事 佐藤 耕人	○講義 「不登校の子どもたちの理解と支援～フレンドシップルームでの関わりなどを通して～」
	⑧1/12(木) 【場所】総合学習センター セミナー室他 【講師】教育センター 所長 小笠原 恭史	○レポート発表・協議 「相談支援・インクルーシブ教育について」

3-11. 学校指導課・教育センター関連 刊行物等一覧（令和4年4月～令和5年3月）

○実践集録

名 称	発行時期	担当課
令和4年度 実践集録	令和5年3月	学校指導課

○報告書・資料

名 称	発行時期	担当課
小学校3・4年社会科副読本「わたしたちの弘前」令和4年度版	令和4年4月	学校指導課
フレンドシップルーム「響心」	令和4年4月	教育センター
こども悩み相談カード・ポスター	令和4年4月	教育センター
令和4年度 弘前市教育委員会教職員研修一覧	令和4年4月	学校指導課
接続プログラムリーフレット（幼保小の円滑な接続を目指して）	令和4年6月	教育センター
ひろさき出学	令和5年3月	学校指導課

○教育情報データベース（H I C S ・弘前市立学校情報共有サイト）

名 称	掲載時期等	担当課
令和4年度 学校運営要項	令和4年5月	学校指導課
I C T活用教育情報「V I S I O N」	随時	学校指導課
図工・美術資料「いろ・あい」	随時	学校指導課
インクルーシブ教育推進資料「インクルだより」	随時	教育センター
小・中学校性教育の手引 第40集「おとなへのステップ」	令和5年3月	学校指導課
教育ノート 294・295・296号	年3回	学校指導課
9年間を見通す単元系統図（2021～2023年度）	令和3年2月	学校指導課
G I G Aスクール構想の実現に向けて	随時	学校指導課

3-12. フレンドシップルーム（令和4年度）

(1) 趣旨

弘前市内の小・中学校に在籍し、集団生活に困難を感じている、又は不登校傾向にある児童生徒について、集団生活への復帰に向けた支援を行う。

(2) 活動内容

教科の学習や創作活動、軽スポーツ、体験活動などを通じて支援を行っている。

(3) 通室状況

年度	小学校(学年)							中学校(学年)				合計			延べ通室数
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	計	男	女	計	
平成30年度	0	1	2	1	5	3	12	7	12	19	38	23	27	50	3,251
令和元年度	0	1	1	3	4	7	16	8	6	16	30	19	27	46	2,823
令和2年度	0	0	2	2	11	3	18	9	18	9	36	24	30	54	2,460
令和3年度	0	0	0	1	3	11	15	10	15	28	53	32	36	68	2,012
令和4年度	1	0	0	3	1	6	11	11	15	15	41	24	28	52	2,262

- ・市立小・中学校において、全不登校児童生徒の約17%が通室している。
- ・学校への復帰は、部分登校も含めて全体の約78%となっている。
- ・中学校3年生の進路状況については、15名全員が進学となっている。進学を機に集団生活への復帰に至ったケースを含めると、全体として約86%が再登校につながっている。
- ・令和3年度は新型コロナウイルス感染症予防のために通室を控える児童生徒が多かった。令和4年度は学校の教育活動とともに通室が通常に戻りつつあり、延べ通室数は増加している。

3-13. こども悩み相談電話（令和4年度）

(1) 趣旨

子どもたちからのいじめや不登校、学習や人間関係の悩みなどについての相談電話を設置することで、早期解決に努めながら、子どもたちの心の安定を図る。

(2) 受付日時・方法

- ・平日8時30分～17時00分
- ・土曜～日曜、祝休日及び早朝・夜間の時間帯は留守番電話・ファクスで受付。

(3) 相談回数及び相談内容

内容	月													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
友達との関わり	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	
学校生活への不安	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
教師(担任)の指導	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
発達障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
しつけ・子育て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
各種問合せ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	0	6	
合計	2	0	1	2	1	1	0	1	0	1	2	0	11	

- ・11回中、子ども(児童生徒)が3回、保護者2回、その他6回となっている。
- ・教育センターの相談窓口(面接相談・電話相談)に寄せられる相談が増え、こども悩み相談電話への相談件数は減少してきている。しかし、件数の多少ではなく、いつでも電話が掛けられる(相談できるところがある)ということをお願いしていききたい。

3-14. 心の教室相談員活動状況（令和4年度）

(1) 趣旨

生徒が悩み等を気軽に話せ、ストレスを和らげることのできる第三者的な存在となり得る人を「心の教室相談員」として各中学校及び必要が認められる小学校に配置し、教育相談体制の充実を図る。

また、いじめ防止対策推進法に基づき、各小・中学校に配置される「いじめ防止等の対策のための組織」の取組を支援する。

(2) 相談状況 ※中学校 16校に 16名の相談員を配置。

① 月別相談延べ人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	420	784	604	491	249	544	563	518	411	272	408	415

② 相談内容の内訳（年間）

相談内容	回数
友だちに関する事	142
先生・親・家族に関する事	101
学習に関する事	339
進路に関する事	89
部活動に関する事	73
その他	5,352
合計	6,096

※その他のうち主なもの

- ・自分自身に関する事
- ・学級に関する事
- ・健康に関する事
- ・学校行事について
- ・不登校生徒、別室登校生徒や保護者との面談

3-15. スクールカウンセラーの派遣について（令和4年度）

(1) 趣旨

青森県教育委員会が、小・中学校における教育相談体制の充実や教員の資質向上を図るため、臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する者等をスクールカウンセラーとして派遣し、児童生徒の問題行動やいじめ、不登校などの諸問題を未然に防止又は解決するための支援並びに教育相談について、教員及び学校に対し、適切な指導及び援助を行う。

(2) スクールカウンセラーの活動回数等

派遣A：週当たりおよそ1回（1回3時間）

派遣B：月当たりおよそ2回（1回3時間）

派遣C：月当たりおよそ1回（1回3時間）

※児童に対して緊急にカウンセリングが必要な事案が生じた場合は、申請に基づき、スクールカウンセラーを当該小学校へ派遣している。

(3) スクールカウンセラーの配置及び派遣校

派遣A 中学校	派遣B 小・中学校		派遣C 小・中学校		
第三中学校	文京小学校	津軽中学校	自得小学校	豊田小学校	東目屋中学校
第四中学校	大成小学校	南中学校	裾野小学校	千年小学校	北辰中学校
第一中学校	和徳小学校	東中学校	第三大成小学校	松原小学校	裾野中学校
第二中学校	時敏小学校	新和中学校	小沢小学校	大和沢小学校	石川中学校
第五中学校	致遠小学校	船沢中学校	桔梗野小学校	東小学校	常盤野小・中学校
	城西小学校	相馬中学校	朝陽小学校	船沢小学校	
	堀越小学校		青柳小学校	東目屋小学校	
	岩木小学校		北小学校	相馬小学校	
	福村小学校		城東小学校	石川小学校	
	新和小学校		西小学校	高杉小学校	
			三省小学校		

3-16. 弘前市教育支援委員会会議審議件数（令和4年度）

(1) 校種別

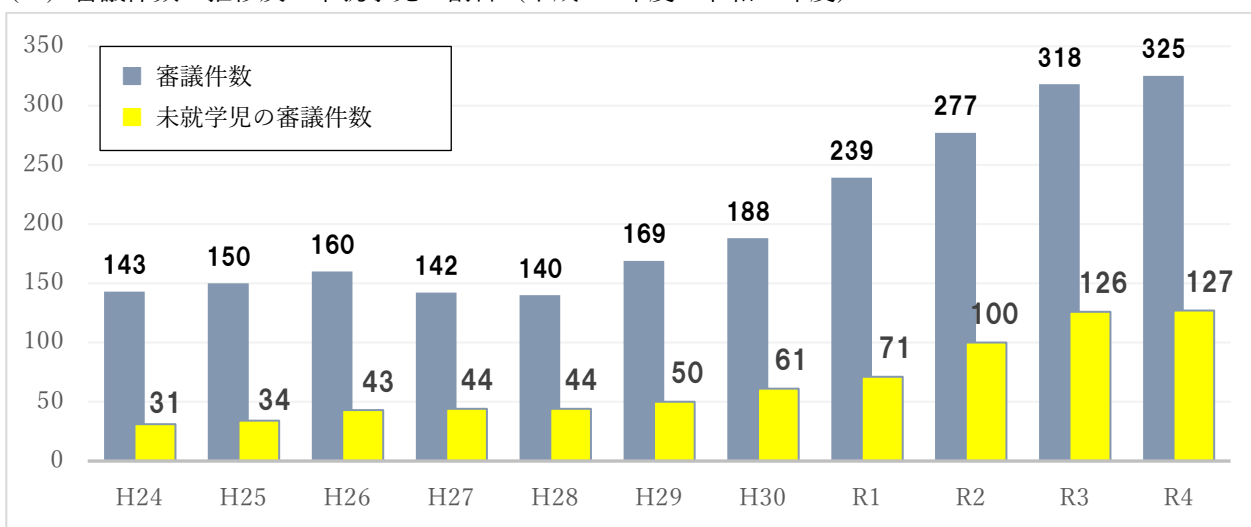
障害種	校種別	未就学児	小学校	中学校	計
知的障害		33	43	2	78
発達障害		85	99	9	193
言語障害		7	9	0	16
聴覚障害		0	0	0	0
病虚弱		1	0	0	1
視覚障害		0	0	0	0
肢体不自由		1	1	0	2
情緒障害		0	6	0	6
その他		0	28	1	29
計		127	186	12	325

※「その他」…通級指導教室退級 15 通常の学級 13

(2) 会議別

目的	1部会	2部会	3部会	4部会	5部会	6部会	①本会議	7部会	8部会	9部会	②本会議	10部会	③本会議	11部会	⑤本会議	12部会	計
在籍異動	7	4	3	2	4	2	0	5	1	4	1	1	6	12	8	7	67
通級指導教室	4	1	1	3	0	1	3	1	2	1	2	3	4	3	1	6	36
計画審議 (中学進学)	1	1	12	16	14	14	3	11	2	0	1	17	0	3	0	0	95
未就学児	0	0	3	4	7	9	9	11	19	12	19	8	9	13	3	1	127
計	12	6	19	25	25	26	15	28	24	17	23	29	19	31	12	14	325

(3) 審議件数の推移及び未就学児の割合（平成24年度～令和4年度）



3-17. 幼児ことばの教室

(1) 趣旨

弘前市内在住のことばやその他の発達について支援を必要とする幼児・保護者のための教室である。

(2) 主な活動

- ア 教育相談 …………… 幼児の様子を見て保護者に子どもの特性を伝え、支援や通級に対する理解を深めたり、適切な支援場所を紹介したりする。
- イ 個別指導 …………… 個々の幼児に合った教材を使い、ことばの発達や生活習慣等の確立を支援する。
- ウ グループ指導 …… 数名の幼児と一緒に活動する事で、ことばの発達や人との関わりを促す。

(3) 年度別利用者数

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
教育相談件数 (件)	152	176	190	147	172
利用幼児数 (人)	174	179	178	209	261

(4) 年度別指導人数

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
個別指導延べ人数 (人)	2,188	2,215	2,198	2,271	2,518	
グループ指導	回数 (回)	47	42	40	39	61
	延べ人数 (人)	266	287	366	335	387

(5) その他

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
スポーツ・チャンバラ	回数 (回)	19	19	15	14	18
	延べ人数 (人)	111	134	90	84	71
幼稚園・保育所訪問 (件)	95	97	84	86	87	

- ・年度別利用者数について、教育相談件数は昨年度より減少したが、利用幼児数は過去5年間で最も多い人数となった。
- ・年間別指導人数について、新型コロナウイルス感染症の観点から、グループでの指導回数を減らしたことで個別指導の回数が増加する結果となった。
- ・その他(スポーツ・チャンバラ及び幼稚園・保育園訪問)については、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、回数を制限して実施したことから、前年度と比較して減少する結果となった。

3-18. 特色ある学校一覧 (※学級数は、令和5年度の学級数)

(1) 文部科学省指定校 なし

(2) 国立教育政策研究所指定校 なし

(3) 青森県教育委員会指定校

学校名	学級数	研究テーマ	年度
大成小学校	13	LD、ADHDの等の児童生徒に対する通級による指導の在り方	R 4
岩木小学校	23		
東中学校	13		
津軽中学校	10		
福村小学校	15		
石川小学校	8	命を守る！防災教育推進事業	
西小学校	9	小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業	

(4) 弘前大学教育学部との連携推進事業

【教員をめざす学生による教育活動支援に関する協定（学校サポーター）】

研究主題					年度
小・中学校に「弘前大学学校サポーター」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R 4
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
船沢小学校	8	致遠小学校	15	城東小学校	15
福村小学校	15	豊田小学校	19	堀越小学校	15
文京小学校	15	千年小学校	14	大和沢小学校	6
小沢小学校	16	時敏小学校	16	城西小学校	12
第三大成小学校	17	朝陽小学校	11	桔梗野小学校	15
石川小学校	8	西小学校	9	松原小学校	12
東小学校	14	北小学校	12	大成小学校	13
第五中学校	14	南中学校	11		

(5) 柴田学園大学との連携推進事業（学校教育体験実習）

趣 旨					年度
小・中学校に「学校教育体験実習」として教員を目指す学生を派遣することを通じて、学校教育の充実に資すること、将来の教員としての資質向上を図ることを目的とする。					R 4
学校名	学級数	学校名	学級数	学校名	学級数
致遠小学校	15	豊田小学校	19	堀越小学校	15
文京小学校	15	小沢小学校	16	和徳小学校	12
時敏小学校	16	城西小学校	12	第三大成小学校	17
朝陽小学校	11	桔梗野小学校	15	松原小学校	12
北小学校	12	大成小学校	13		

(6) 市教育委員会指定校

【保健教育・安全教育】

学校名	学級数	研究主題	年度
北小学校	12	状況から危険を予測し、安全な行動をしようとする児童の育成～発達の段階に応じた学校での安全教育～	R 4
東目屋小学校	6	主体的に歯と口の健康づくりに取り組む子供の育成～歯と口の健康から全身と生涯の健康を考えて～	R 4～5
第二中学校	15	自らの健康や安全を適切に管理し、改善していく実践力の育成～生涯にわたり歯・口の健康づくりに取り組む生徒を目指して～	R 3～4

【健康教育推進事業】

学校名	学級数	研究主題	年度
城西小学校	12	健康な生活のための基礎・基本を身に付け、自ら守る意識をもつ児童の育成	R 3～4
相馬中学校	5	望ましい生活習慣の形成を目指して～生涯にわたり健康な生活を送るための自己管理能力の育成～	R 4～5

3-19. 外国語指導助手（A L T）及び外国語活動支援員活用状況（令和4年度）

（1）趣旨

学習指導要領における英語教育改革を研究するため、英語教育調査研究委員会を立ち上げ、同委員会と外国語指導助手（A L T）活用事業を統合し、「英語教育推進事業」とし、全ての英語教育関連事業を関係付けて推進し続けてきた。

学習指導要領に沿って、小学校では3・4年生の外国語活動（年間35コマ）と5・6年生の外国語科（年間70コマ）の授業が実施され、中学校の外国語科では「授業は英語で行うことを基本とする」という授業改革が展開されている。これらから、小・中学校の外国語科及び外国語活動におけるA L T・外国語活動支援員の必要性は、これまで以上に増していくことになる。

（2）令和4年度の活動回数

（単位：回）

区 分	学 校 訪 問			そ の 他		人 数
	小 学 校	中 学 校	計	フレンドシップ ルーム	講座・研修等	
A L T	1,836	1,634	3,470	0	0	18人
外国語活動支援員	668	0	668	0	0	4人

（3）令和4年度の配置状況

【A L T 18人】 ※（ ）内は、ベース校以外に訪問している学校

- ・ 中学校がベース校のA L T 8人 …… ①第一中（城東小） ②第二中（城西小）
③第三中（第三大成小） ④第四中（桔梗野小）
⑤第五中（堀越小） ⑥南中（石川小・石川中）
⑦東中（東小） ⑧津軽中（岩木小）
- ・ 小学校がベース校のA L T 6人 …… ①福村小（豊田小） ②致遠小（三省小、西小、北小）
③文京小（第三大成小・大成小）
④小沢小（青柳小・朝陽小・桔梗野小）
⑤時敏小（和徳小・城東小・北小）
⑥松原小（大和沢小・千年小・北辰中）
- ・ 小規模特認校常駐A L T 1人 …… 常盤野小中学校
- ・ 小規模校と近隣校担当A L T 3人 …… 小学校8校と中学校4校
（岩木庁舎勤務）

【外国語活動支援員4人】

- ・ 小学校（16校）を分担 <訪問回数 668回（1校当たり約42回）>

（4）現状

小・中学校ともに、A L Tと外国語活動支援員を週1時間の授業支援のために派遣することで、「生きた英語」に触れる授業の充実につながり、弘前市全体の英語教育の充実に貢献している。

令和4年度の中学校における「英語教育実施状況調査」では、「授業の半分以上を言語活動に当てている教員の割合」が47.9%、「授業の半分以上を英語で行っている教員の割合」は52.1%、「中学校3年生の英語検定3級以上相当の生徒の割合（%）」は、28.7%であった。

3-20. 就学・就園援助事業

(1) 就学援助事業

(単位：人、円)

区 分		令和4年度		令和5年度(当初予算)	
		援助人員	援助額	援助人員	援助額
学用品費等	小学校	987	42,573,826	849	47,267,000
	中学校	604	30,363,289	544	45,469,000
	計	1,591	72,937,115	1,393	92,736,000
給食費	小学校	961	44,439,279	990	47,619,000
	中学校	563	29,632,650	649	36,993,000
	計	1,524	74,071,929	1,639	84,612,000
医療費	小学校	1	8,310	13	105,000
	中学校	1	4,160	6	48,000
	計	2	12,470	19	153,000

※被災児童生徒分についても含む。

(2) 私立幼稚園教材費補助事業

(単位：園、人、円)

区 分	令和4年度			令和5年度(当初予算)		
	園数	援助人員	援助額	園数	援助人員	援助額
私立幼稚園	1	126	715,000	1	131	728,000

(3) 障がい児幼児教育事業費補助事業

(単位：園、円)

区 分	令和4年度		令和5年度(当初予算)	
	園数	援助額	園数	援助額
私立幼稚園	1	600,000	4	832,000

3-21. 中学校卒業後の状況 学校基本調査（各年度5月1日現在）

※弘前大学附属中学校、弘前学院聖愛中学校、学校法人東奥義塾中学校は除く。

(1) 進路別卒業者

(単位：人)

卒業年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
A 高等学校等 進学者	高等学校	全日制	1,251	1,166	1,146	1,136	1,043
		定時制	49	22	31	32	33
		通信制	10	11	16	22	24
	高等専門学校		3	1	5	2	3
	特別支援学校（高等部）		8	4	8	3	7
B 専修学校（高等課程）			0	0	0	0	1
C 専修学校等 入学者	専修学校（一般課程）		0	0	0	0	0
	各種学校		0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	1	0
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			1	1	1	1	0
F 上記以外の者			6	2	3	4	11
G 死亡・不詳の者			0	0	0	0	0
計（卒業者総数）			1,328	1,207	1,210	1,201	1,122
再 掲	Aのうち他県への進学		25	16	19	17	21
	A・B・C・D のうち就職者	Aのうち	0	0	2	0	0
		Bのうち	0	0	0	0	0
		Cのうち	0	0	0	0	0
		Dのうち	0	0	0	0	0

(2) (1)のうち特別支援学級卒業者の進路状況（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
A 進学者	高等学校・高等専門学校		17	10	24	15	30
	特別支援学校（高等部）		8	3	8	3	6
B 専修学校（高等課程）			0	0	0	0	0
C 専修学校（一般課程）・各種学校			0	0	0	0	0
D 公共職業能力開発施設等			0	0	0	1	0
E 就職者（A・B・C・Dを除く）			0	0	0	0	0
F+G 上記以外、死亡・不詳			1	0	1	0	2
計			26	13	33	19	38

(3) (1)のうち高等学校等への入学志願者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高等学校	全日制		1,251	1,166	1,146	1,136	1,043
	定時制		49	22	31	32	33
高等専門学校			3	1	3	2	3
特別支援学校（高等部）			8	4	8	3	7
計			1,311	1,193	1,188	1,173	1,086

(4) 就職先の産業別就職者数（再掲）

(単位：人)

卒業年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
第一次産業	0	0	0	1	0
第二次産業	1	0	0	0	0
第三次産業	0	1	0	0	0
上記以外	0	0	2	0	0
計	1	1	2	1	0

3-22. 児童生徒の身長・体重の平均値 ～学校保健統計調査より～

学校種別	年齢	区分 項目	男 子				女 子			
			全 国	青森県	弘 前 市		全 国	青森県	弘 前 市	
					3 年 度	4 年 度			3 年 度	4 年 度
小 学 校	6	身 長	116.7	117.4	117.9	117.5	115.8	116.7	117.1	116.9
		体 重	21.7	22.3	22.6	22.5	21.2	21.9	21.9	21.9
	7	身 長	122.6	123.3	123.5	124.1	121.8	122.8	122.9	123.3
		体 重	24.5	25.8	25.1	25.7	23.9	24.8	24.8	24.8
	8	身 長	128.3	129.7	129.1	129.3	127.6	128.5	129.5	129.1
		体 重	27.7	29.7	28.8	29.0	27.0	27.9	28.1	28.4
	9	身 長	133.8	134.1	134.7	134.7	134.1	135.6	135.4	136.2
		体 重	31.3	32.1	32.3	33.0	30.6	32.0	31.6	32.4
	10	身 長	139.3	140.4	140.9	140.5	140.9	143.0	143.3	142.7
		体 重	35.1	36.7	37.2	36.9	35.0	37.3	36.9	36.7
	11	身 長	145.9	147.6	147.6	148.0	147.3	148.4	148.8	149.8
		体 重	39.6	42.1	41.1	42.9	39.8	41.1	41.5	42.3
中 学 校	12	身 長	153.6	155.1	155.1	155.4	152.1	152.8	152.9	153.4
		体 重	45.2	48.0	46.9	47.5	44.4	46.3	45.5	46.1
	13	身 長	160.6	161.6	162.1	162.3	155.0	155.6	155.9	155.8
		体 重	50.0	51.6	52.0	52.9	47.6	49.8	49.0	48.6
	14	身 長	165.7	166.8	167.1	166.9	156.5	157.3	157.3	158.0
		体 重	54.7	56.6	56.2	57.3	50.0	52.1	51.1	51.2

※全国および青森県の平均値は令和3年度学校保健統計調査による。

3-23. 児童生徒の体力・運動能力の平均値

種目・年齢	性別	男 子					女 子				
		全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市			全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市		
				2年度*	3年度	4年度			2年度*	3年度	4年度
握力 (kg)	6	9.24	9.00	—	8.88	8.68	8.71	8.64	—	8.16	8.42
	7	10.74	10.78	—	10.79	10.55	10.18	10.22	—	10.12	9.99
	8	12.73	12.47	—	12.11	12.59	11.95	11.97	—	11.65	11.65
	9	14.39	14.11	—	14.26	14.12	13.87	13.96	—	13.94	13.80
	10	16.90	16.44	—	16.45	16.17	16.49	16.61	—	16.67	16.14
	11	19.77	19.74	—	19.28	19.23	19.53	19.43	—	19.14	18.93
	12	24.53	24.40	—	25.00	24.58	21.73	21.35	—	21.15	21.00
	13	30.39	29.73	—	29.77	30.98	24.19	23.51	—	23.52	23.60
	14	34.65	34.68	—	35.37	35.48	25.73	25.21	—	25.36	24.86
上体起こし (回)	6	12.05	8.64	—	12.29	12.03	11.56	11.15	—	11.51	12.21
	7	13.86	10.22	—	14.15	14.21	13.46	13.70	—	13.63	13.53
	8	15.73	11.97	—	15.26	15.78	15.91	15.38	—	14.66	15.68
	9	17.98	13.96	—	18.22	17.10	17.64	17.30	—	17.62	16.22
	10	19.94	16.61	—	19.16	19.46	18.68	18.52	—	18.17	18.33
	11	21.65	19.43	—	21.60	20.31	19.66	19.78	—	19.65	18.62
	12	23.92	21.35	—	23.49	22.03	20.50	19.74	—	20.36	18.53
	13	27.31	23.51	—	26.46	27.14	23.23	22.41	—	22.92	22.30
	14	28.96	25.21	—	28.82	28.55	24.55	24.22	—	24.09	22.38
長座体前屈 (cm)	6	26.39	25.87	—	25.92	25.33	28.78	27.64	—	28.25	27.71
	7	28.61	26.63	—	27.12	27.17	31.01	29.58	—	30.22	30.01
	8	30.34	28.63	—	28.75	30.28	33.91	32.23	—	32.64	33.26
	9	31.78	29.89	—	30.10	30.98	35.52	33.77	—	34.51	35.20
	10	33.37	31.72	—	31.02	33.47	37.30	36.04	—	36.46	37.34
	11	35.78	33.92	—	33.85	33.77	40.71	38.54	—	38.69	39.93
	12	40.98	40.01	—	40.57	40.32	43.64	42.82	—	44.06	43.28
	13	44.80	44.45	—	44.28	46.53	46.65	46.81	—	47.06	46.85
	14	47.81	48.61	—	49.78	47.62	49.00	49.45	—	50.35	49.60
反復横跳び (回)	6	28.28	27.92	—	28.38	28.40	27.39	27.65	—	28.08	28.29
	7	31.65	31.38	—	31.67	32.92	30.74	30.81	—	31.49	32.18
	8	34.95	35.09	—	35.79	36.46	33.75	34.48	—	35.01	35.42
	9	39.43	38.67	—	40.75	39.15	37.64	38.04	—	39.07	38.14
	10	42.83	41.99	—	42.57	43.50	41.00	41.04	—	41.40	42.38
	11	45.86	45.74	—	46.66	45.07	43.44	43.69	—	44.23	42.72
	12	49.69	48.53	—	49.60	48.02	45.78	45.26	—	45.62	44.49
	13	53.77	52.11	—	52.05	52.33	48.31	47.00	—	46.31	46.84
	14	56.28	55.11	—	55.72	54.21	49.34	48.08	—	47.74	46.88
20m シャトルラン (回)	6	18.92	20.12	—	18.65	18.09	15.75	17.37	—	17.16	17.44
	7	28.40	28.40	—	28.55	27.78	23.14	24.16	—	23.79	23.34
	8	36.45	35.46	—	35.24	35.32	29.13	30.25	—	31.28	28.33
	9	44.27	43.15	—	45.76	40.74	35.60	37.00	—	38.30	34.94
	10	52.45	50.15	—	49.69	51.06	42.33	43.73	—	41.51	43.31
	11	61.16	59.39	—	59.45	53.04	47.52	49.42	—	46.36	42.80
持久走 (秒)	12	410.21	444.76	—	437.61	460.41	300.80	308.56	—	303.50	313.38
	13	389.08	418.79	—	416.63	423.31	286.56	305.21	—	304.07	308.39
	14	374.31	395.57	—	393.94	554.89	287.16	302.20	—	299.36	365.94

種目・年齢		性別		男 子			女 子				
		全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市			全 国 (R3)	青森県 (R3)	弘 前 市		
				2年度*	3年度	4年度			2年度*	3年度	4年度
50m走 (秒)	6	11.33	11.82	—	11.76	11.84	11.77	11.98	—	12.05	11.96
	7	10.55	10.95	—	10.72	11.08	10.89	11.12	—	10.94	11.17
	8	10.07	10.46	—	10.36	10.29	10.32	10.63	—	10.43	10.59
	9	9.59	9.99	—	10.00	9.92	9.91	10.13	—	10.11	10.06
	10	9.24	9.71	—	9.68	9.56	9.49	9.74	—	9.71	9.68
	11	8.84	9.19	—	9.19	9.34	9.16	9.40	—	9.45	9.51
	12	8.38	8.59	—	8.53	8.62	8.98	9.15	—	9.11	9.21
	13	7.78	7.93	—	7.95	7.94	8.66	8.88	—	8.87	8.90
	14	7.41	7.50	—	7.56	7.65	8.58	8.72	—	8.79	8.86
立ち幅跳び (cm)	6	117.03	113.43	—	113.13	111.30	108.78	104.30	—	106.20	106.43
	7	127.19	123.86	—	125.66	126.28	119.28	116.44	—	117.82	117.77
	8	136.77	132.77	—	131.69	134.85	130.53	126.74	—	126.51	125.00
	9	147.73	140.72	—	143.40	140.55	141.05	135.41	—	137.40	135.78
	10	155.86	149.50	—	151.43	152.38	148.36	145.38	—	146.78	145.22
	11	166.33	162.14	—	163.02	158.88	155.76	152.82	—	151.62	149.80
	12	185.41	180.25	—	183.24	177.05	167.23	161.75	—	162.40	157.78
	13	203.80	199.26	—	198.22	198.20	174.40	168.28	—	165.99	164.74
	14	216.35	214.24	—	213.45	208.45	178.61	172.66	—	170.94	166.63
ソフトボール (m)	6	8.43	7.99	—	8.16	7.79	5.64	5.64	—	5.69	5.66
	7	11.08	10.77	—	10.65	10.96	7.36	7.36	—	7.22	7.30
	8	14.74	13.82	—	13.60	13.83	9.31	9.31	—	9.29	9.07
	9	18.47	17.00	—	17.29	16.78	11.61	11.61	—	11.39	11.39
	10	21.75	20.51	—	20.36	20.16	13.91	13.91	—	13.32	13.44
	11	25.43	24.89	—	23.82	23.23	15.82	15.82	—	15.15	14.67
ハンドボール (m)	12	18.14	16.76	—	16.84	16.50	11.07	11.07	—	10.93	10.61
	13	21.09	19.93	—	20.11	20.34	12.43	12.43	—	12.38	12.22
	14	23.54	22.66	—	22.20	22.57	13.50	13.50	—	12.98	13.23
体力合計点 (点)	6	31.42	30.38	—	31.65	30.92	31.30	30.73	—	33.05	33.47
	7	37.97	36.53	—	38.35	38.28	38.41	37.86	—	40.34	40.12
	8	43.96	42.04	—	42.89	44.42	45.33	44.08	—	46.52	46.26
	9	49.79	47.08	—	49.64	48.23	51.11	49.99	—	53.10	51.92
	10	55.27	52.10	—	53.27	54.54	56.52	55.60	—	57.38	58.01
	11	60.78	58.60	—	59.45	57.68	61.59	60.40	—	61.77	60.51
	12	35.62	34.39	—	34.10	32.35	45.33	43.77	—	43.24	41.24
	13	44.66	42.93	—	41.56	42.86	51.76	49.35	—	48.22	47.62
	14	50.80	50.14	—	48.89	47.74	54.91	52.99	—	51.29	50.38

全国の数値：「令和3年度 体力・運動能力調査」スポーツ庁(e-Stat 政府統計の総合窓口)

県の数値：「令和3年度 児童生徒の健康・体力」青森県教育庁スポーツ健康課

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響で調査中止としたため欠測

3-24. 疾病・異常被患率（令和4年度）

○小学生その1

（単位：％）

区分		裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔							
		1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う 歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 他 の 異 常	
										処 置 完 了 者	あ 未 処 置 歯 者						
6 歳	男	市	19.45	11.09	1.88	3.19	0.90	10.74	23.06	0.35	12.39	27.08	2.30	0.00	0.35	0.00	6.90
		全国	13.99	7.05	1.60	5.58	0.61	10.34	14.86	1.42	14.44	19.66	2.64	0.08	1.46	0.73	5.86
	女	市	19.59	8.69	1.66	2.13	1.39	10.92	15.82	0.38	11.79	25.67	2.28	0.00	0.38	0.00	5.70
		全国	14.94	7.18	1.35	4.88	0.74	10.60	9.84	1.21	13.46	18.48	3.49	0.09	1.42	0.75	6.21
7 歳	男	市	19.01	10.38	5.59	2.67	0.67	8.62	26.99	0.00	22.54	28.38	2.50	0.17	2.00	1.17	6.34
		全国	12.75	10.00	3.87	5.25	0.50	7.32	13.54	1.16	20.58	21.11	4.75	0.09	3.04	1.53	5.35
	女	市	21.06	12.45	4.40	3.56	0.39	7.74	16.42	0.00	21.97	23.86	4.17	0.00	0.95	0.76	4.92
		全国	14.31	11.02	4.29	4.47	0.75	7.31	9.03	0.85	19.07	19.70	5.14	0.12	2.61	1.33	5.59
8 歳	男	市	14.33	15.50	9.00	3.16	0.70	6.81	26.06	0.68	27.78	26.09	3.87	0.00	1.35	1.35	6.06
		全国	11.40	12.19	6.93	5.28	0.43	6.63	14.82	1.03	24.94	22.08	5.08	0.10	4.05	2.12	5.23
	女	市	14.43	16.84	9.28	1.41	0.73	6.57	15.05	0.17	31.70	22.94	5.25	0.00	2.28	1.58	4.55
		全国	13.40	14.23	8.76	4.73	0.74	6.72	9.12	0.72	23.86	21.14	5.35	0.11	3.09	1.79	5.78
9 歳	男	市	12.86	17.43	14.21	4.53	/	5.70	26.85	0.50	26.52	26.35	3.55	0.17	0.68	0.51	6.59
		全国	11.75	13.97	11.22	5.92	/	5.89	15.66	0.88	26.53	20.80	5.25	0.11	4.76	2.62	7.12
	女	市	12.72	24.45	12.13	3.01	/	5.81	18.24	0.60	28.25	23.51	3.09	0.00	1.65	0.41	8.25
		全国	12.96	17.01	13.78	4.96	/	5.92	9.78	0.75	24.43	19.35	5.46	0.12	3.37	2.06	8.01
10 歳	男	市	12.98	15.01	17.03	3.07	0.52	5.55	29.92	0.00	24.50	21.81	3.19	0.00	2.68	1.51	11.91
		全国	10.98	15.57	14.88	5.57	0.37	6.00	15.09	0.82	23.51	17.81	5.20	0.14	5.08	2.94	8.37
	女	市	12.19	17.31	22.79	1.94	0.73	4.42	15.90	0.00	23.08	17.31	2.45	0.17	0.52	0.35	7.34
		全国	12.08	18.73	18.49	5.12	0.53	5.80	9.38	0.69	21.33	15.77	5.40	0.16	3.35	2.23	8.59
11 歳	男	市	10.42	17.14	19.50	4.05	/	5.52	25.42	0.00	17.98	16.97	3.19	0.17	0.84	0.17	11.43
		全国	10.90	16.86	17.41	5.21	/	4.88	12.42	0.64	17.83	13.41	5.09	0.16	4.93	3.20	8.34
	女	市	9.86	19.72	24.91	2.05	/	4.22	16.55	0.17	21.69	14.92	1.86	0.00	0.68	0.68	6.27
		全国	11.50	19.84	23.77	4.47	/	4.06	8.19	0.61	16.89	12.07	5.30	0.16	3.23	2.14	7.26
合 計	男	市	14.87	14.40	11.17	3.45	0.69	7.14	26.41	0.25	22.03	24.43	3.11	0.08	1.33	0.79	8.22
		全国	11.94	12.68	9.44	5.47	0.48	6.82	14.40	0.98	21.33	19.10	4.68	0.11	3.91	2.21	6.74
	女	市	14.93	16.53	12.70	2.32	0.80	6.55	16.29	0.21	23.11	21.18	3.18	0.03	1.07	0.64	6.14
		全国	13.17	14.76	11.90	4.77	0.69	6.70	9.22	0.80	19.87	17.71	5.03	0.13	2.86	1.72	6.93

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

○小学生その2

(単位：%)

区分		栄養状態	脊柱・胸郭・四肢	皮膚疾患		対象者の精密検査の割合	結核	心臓の疾病・異常	心電図異常	蛋白検出の者	尿糖検出の者	その他の疾病・異常				
				アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患							ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の異常	
6歳	男	市	3.81	1.57	1.73	2.25	0.00	0.00	0.52	0.85	0.68	0.00	1.20	0.17	0.52	3.10
		全国	1.00	0.55	3.15	0.53	0.33	0.00	1.06	2.83	0.41	0.04	3.84	0.23	0.93	5.46
	女	市	2.97	1.12	1.55	3.11	0.19	0.00	0.37	0.74	0.37	0.00	1.12	0.00	0.56	2.43
		全国	0.88	0.43	2.91	0.59	0.34	0.00	0.95	2.16	0.59	0.06	2.78	0.19	0.51	3.55
7歳	男	市	5.38	0.99	2.28	1.47	0.00	0.00	0.33	/	0.79	0.00	1.96	0.00	0.49	5.89
		全国	1.41	0.61	3.27	0.47	0.08	0.00	0.83	/	0.37	0.05	4.11	0.18	0.85	5.70
	女	市	3.17	1.13	2.79	2.61	0.00	0.00	0.19	/	1.09	0.00	0.74	0.19	0.19	2.98
		全国	1.13	0.52	2.96	0.43	0.07	0.00	0.80	/	0.63	0.06	2.78	0.17	0.49	3.62
8歳	男	市	7.07	1.69	1.85	1.85	0.00	0.00	0.17	/	1.31	0.00	0.84	0.17	0.34	2.85
		全国	2.16	0.75	3.36	0.46	0.05	0.00	0.78	/	0.44	0.06	3.94	0.24	0.65	5.85
	女	市	7.06	1.21	2.07	1.73	0.00	0.00	0.35	/	1.18	0.51	0.86	0.00	0.17	3.28
		全国	1.46	0.59	3.10	0.48	0.05	0.00	0.76	/	0.72	0.07	2.69	0.22	0.37	3.91
9歳	男	市	7.43	1.99	2.81	2.48	0.00	0.00	0.00	/	0.65	0.33	1.66	0.17	0.00	2.99
		全国	2.69	0.78	3.41	0.48	0.08	0.00	0.90	/	0.42	0.08	3.77	0.22	0.45	6.11
	女	市	7.57	3.01	1.59	1.79	0.00	0.00	0.00	/	2.14	0.39	1.00	0.00	0.20	2.61
		全国	1.51	0.75	3.17	0.42	0.05	0.00	0.83	/	1.01	0.06	2.74	0.23	0.21	3.96
10歳	男	市	9.08	8.01	2.81	2.31	0.00	0.00	0.33	/	0.97	0.81	2.64	0.17	0.50	5.62
		全国	2.78	1.09	3.42	0.39	0.07	0.00	0.81	/	0.61	0.06	3.84	0.24	0.38	6.10
	女	市	5.69	6.23	1.04	1.04	0.00	0.00	0.52	/	2.36	0.34	1.21	0.52	0.00	2.76
		全国	1.65	1.11	2.95	0.35	0.05	0.00	0.72	/	1.62	0.08	2.55	0.27	0.18	4.16
11歳	男	市	11.06	3.32	1.16	0.99	0.00	0.00	0.00	/	2.44	0.00	1.66	0.17	0.33	4.15
		全国	2.90	1.07	3.56	0.36	0.05	0.00	0.81	/	1.41	0.08	3.68	0.27	0.28	5.90
	女	市	6.48	1.51	1.00	1.67	0.00	0.00	0.17	/	3.95	0.66	1.17	0.33	0.17	2.00
		全国	1.79	1.23	3.06	0.43	0.05	0.00	0.68	/	2.20	0.16	2.37	0.27	0.17	4.24
合計	男	市	7.33	2.94	2.11	1.89	0.00	0.00	0.22	0.85	1.14	0.19	1.67	0.14	0.36	4.11
		全国	2.17	0.81	3.36	0.45	0.11	0.00	0.86	2.83	0.61	0.06	3.86	0.23	0.59	5.86
	女	市	5.51	2.38	1.66	1.96	0.03	0.00	0.27	0.74	1.88	0.32	1.02	0.18	0.21	2.68
		全国	1.41	0.77	3.03	0.45	0.10	0.00	0.79	2.16	1.14	0.08	2.65	0.23	0.32	3.91

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

○中学生その1

(単位：%)

区分			裸眼視力			眼の 疾病・ 異常	難 聴	耳鼻いん頭			歯・口腔						
			1.0 未満 0.7 以上	0.7 未満 0.3 以上	0.3 未満			耳 疾 患	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	疾 口 腔 ・ 咽 喉 頭	う歯		歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 他 の 異 常
											処 置 完 了 者	あ 未 処 置 歯 の 者					
12 歳	男	市	9.83	17.27	29.32	2.74	0.00	7.87	32.91	0.63	18.40	13.99	5.35	0.16	1.73	2.04	3.62
		全国	12.18	18.04	22.53	5.72	0.27	7.02	13.32	0.69	16.01	11.49	5.28	0.30	5.34	4.39	6.09
	女	市	11.71	15.28	31.24	1.67	0.63	7.05	28.52	0.00	18.15	16.37	2.59	0.00	0.32	0.49	4.70
		全国	12.70	21.04	28.50	4.79	0.33	5.45	9.37	0.53	17.48	11.72	5.49	0.35	3.40	3.01	4.77
13 歳	男	市	9.59	19.17	26.45	1.82	0.00	7.60	30.91	0.17	20.46	16.04	4.91	0.00	1.64	1.47	3.44
		全国	10.30	20.53	23.27	5.01	0.00	4.87	10.60	0.46	16.71	11.54	5.11	0.31	5.78	5.30	4.08
	女	市	9.04	16.55	33.28	1.86	0.00	3.59	27.24	0.00	21.50	17.92	3.42	0.00	0.81	0.81	3.58
		全国	13.14	22.74	32.59	4.23	0.00	3.83	8.59	0.55	18.78	12.36	5.28	0.42	3.54	3.31	3.48
14 歳	男	市	9.25	16.72	30.19	2.57	0.00	5.21	31.07	0.00	22.04	16.93	7.03	0.00	3.99	2.08	3.35
		全国	12.24	17.76	29.83	4.98	0.27	4.46	10.26	0.37	18.24	13.14	5.22	0.39	5.89	5.51	2.99
	女	市	10.18	17.50	30.54	1.52	0.16	3.85	26.63	0.17	28.76	18.10	5.58	0.51	1.35	1.02	2.71
		全国	15.91	21.38	33.03	4.24	0.32	3.65	8.10	0.35	21.17	13.79	5.51	0.53	3.53	3.17	2.72
合 計	男	市	9.56	17.71	28.67	2.38	0.00	6.88	31.64	0.27	20.29	15.64	5.77	0.05	2.46	1.87	3.47
		全国	11.60	18.78	25.22	5.23	0.27	5.45	11.39	0.51	16.99	12.06	5.20	0.34	5.67	5.07	4.38
	女	市	10.32	16.43	31.70	1.68	0.40	4.84	27.47	0.05	22.72	17.45	3.84	0.16	0.82	0.77	3.68
		全国	13.91	21.72	31.38	4.42	0.33	4.31	8.68	0.48	19.15	12.62	5.43	0.44	3.49	3.16	3.65

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

○永久歯のむし歯（う歯）等数

(単位：本)

検査項目			永久歯の1人当り 平均むし歯（う歯）等数			
年齢	性別	区分	喪失歯数	むし歯（う歯）		
				計	処置歯数	未処置歯数
12歳	男	市	0.03	0.74	0.47	0.27
		全国	0.01	0.57	0.36	0.21
	女	市	0.00	0.95	0.49	0.47
		全国	0.01	0.67	0.43	0.24

○中学生その2

(単位：%)

区分			栄養状態	脊柱・胸郭・四肢	皮膚疾患		対象者の結核の精密検査の割合	結核	心臓の疾病・異常	心電図異常	蛋白検出の者	尿糖検出の者	その他の疾病・異常			
					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患							ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他の疾病・異常
12歳	男	市	5.74	4.19	1.87	1.87	0.00	0.00	0.31	2.59	3.83	0.00	1.07	0.15	0.00	1.07
		全国	1.58	1.48	3.28	0.32	0.07	0.00	1.06	3.34	2.62	0.11	2.74	0.22	0.10	5.20
	女	市	3.72	7.05	1.14	1.79	0.00	0.00	0.00	2.21	4.11	0.32	0.64	0.00	0.00	0.16
		全国	0.96	1.83	2.72	0.41	0.11	0.00	1.00	2.78	2.50	0.16	1.81	0.23	0.09	4.13
13歳	男	市	6.18	4.98	1.49	2.15	0.00	0.00	0.00		4.37	0.16	0.96	0.00	0.00	0.80
		全国	1.35	1.56	3.07	0.26	0.05	0.00	1.04		3.55	0.14	2.81	0.24	0.09	5.09
	女	市	2.74	4.27	0.98	3.27	0.00	0.00	0.00		2.42	0.48	1.12	0.32	0.00	0.48
		全国	0.97	1.95	2.74	0.38	0.06	0.00	0.96		2.41	0.15	1.83	0.25	0.07	4.35
14歳	男	市	7.57	4.98	1.40	0.62	0.00	0.00	0.47		2.87	0.30	1.07	0.46	0.00	1.07
		全国	1.27	1.56	3.12	0.27	0.06	0.00	0.90		3.53	0.20	2.74	0.28	0.09	4.99
	女	市	4.11	8.74	0.67	0.67	0.00	0.00	0.00		0.81	0.16	0.49	0.00	0.33	0.81
		全国	0.94	1.98	2.71	0.41	0.07	0.00	0.89		2.13	0.25	1.87	0.27	0.08	4.35
合計	男	市	6.50	4.71	1.59	1.53	0.00	0.00	0.27	2.59	3.68	0.15	1.04	0.21	0.00	0.98
		全国	1.40	1.53	3.16	0.28	0.06	0.00	1.00	3.34	3.23	0.15	2.77	0.25	0.10	5.09
	女	市	3.52	6.67	0.93	1.92	0.00	0.00	0.00	2.21	2.46	0.32	0.75	0.11	0.11	0.48
		全国	0.96	1.92	2.73	0.40	0.08	0.00	0.95	2.78	2.35	0.19	1.83	0.25	0.08	4.27

※ 全国平均……令和3年度学校保健統計調査速報による

3-25. 学校給食

(1) 給食センター概要

センター名	《東部学校給食センター》				《西部学校給食センター》			
所在地	弘前市大字末広一丁目3番地5				弘前市大字茜町三丁目3番地9			
給食開始年月日	平成11年4月30日				平成22年8月24日			
調理場方式	ドライ方式				ドライ方式			
調理区分	米飯・副食				米飯・副食			
最大調理能力	7,000食/日				9,000食/日			
敷地面積	5,555.01㎡				13,270.93㎡			
建物構造	鉄骨造・一部2階建				鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造・一部2階建			
建物面積	2,780㎡				4,528.07㎡			
付帯施設	除害施設・車庫等				除害施設・車庫等			
総事業費	1,917,734千円				2,113,002千円			
対象校 児童・生徒数は 令和5年5月1日 現在	対象小学校	児童数			対象小学校	児童数	対象中学校	生徒数
	城東小	273			自得小	66	新和中	75
	福村小	324			高杉小	134	船沢中	49
	豊田小	334			船沢小	84	東目屋中	59
	堀越小	312			三省小	36	第一中	563
	文京小	266			致遠小	365	第二中	366
	千年小	298			小沢小	285	第三中	419
	大和沢小	40			青柳小	45	第四中	350
	時敏小	371			東目屋小	47	第五中	328
	第三大成小	276			和徳小	242	石川中	65
	松原小	226			城西小	211	北辰中	110
	東小	322			朝陽小	158	裾野中	35
	大成小	238			桔梗野小	288	南中	288
					石川小	139	東中	373
				西小	142	津軽中	219	
				北小	251	相馬中	52	
				裾野小	59			
				新和小	131			
				岩木小	480			
				相馬小	99			
	計(12校)	3,280			計(19校)	3,262	計(15校)	3,351
	合計(12校) 3,280人				合計(34校) 6,613人			
職員構成	所長	1名			所長	1名		
	事務職員	1名			事務職員	1名		
	栄養教諭(県費)	1名			栄養教諭(県費)	1名		
	栄養士(県費)	1名			主任栄養士(県費)	1名		
					栄養士(県費)	2名		
	調理員 (正職員) (再任用・非常勤) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (令和3年4月 ~令和8年3月)			調理員 (正職員) (再任用) (パート職員) (臨時職員)	民間委託 (平成31年4月 ~令和6年3月)		
	職員合計人数	4名			職員合計人数	6名		
給食費	小学校260円、中学校300円							

(2) 自校方式の概要

学校名	児童・生徒数	調理施設	建設年	調理員	調理区分	給食費
常盤野小学校	17人	ドライ方式	H10	会計年度任用職員2名	米飯・副食	260円
常盤野中学校	8人					300円

(3) 食物アレルギー対応食の概要

平成25年4月から、相馬中学校調理室を使用し、食物アレルギー対応食提供事業を開始しました。アレルギー対応食専用の調理施設において、アレルギー物質を除去、もしくは代替したものを調理します。専用容器に入れたアレルギー対応食は、各給食センターを経由し、他の児童生徒の給食と一緒に学校へ配送しています。

対応アレルギー物質	卵、乳、小麦、そば、ピーナッツ、甲殻類、魚卵、長いも・やまいも、さといも、もも、いか、たこ、いんげん、おくら、くるみ、魚、キウイフルーツ、マンゴー、パイナップル、トマト、アーモンド、ごま
対象児童生徒数	174人
調理施設	西部学校給食センター相馬中学校分室（相馬中学校調理室：ドライ方式）
調理員	会計年度任用職員4名
栄養士	会計年度任用職員（市費）3名（自校式兼務）

（令和5年4月1日現在）

(4) 給食調理業務委託の概要

学校名	児童・生徒数	調理施設	開始年月日	調理員	調理区分	給食費
西目屋村立 西目屋小学校	70人	ドライ方式	令和4年4月7日	西部学校給食 センターと同じ	米飯・副食	260円
青森県立 弘前第一養護学校	53人		令和3年10月1日			300円

3-26. 学校体育施設開放状況

○小学校

(単位：件、人)

学 校 名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	
1	自得小学校	件数	94	150	108	120	160	632
		人数	1,923	2,424	1,735	2,152	2,429	10,663
2	高杉小学校	件数	310	328	217	107	270	1,232
		人数	4,101	4,053	3,131	1,944	3,621	16,850
3	船沢小学校	件数	201	175	15	0	0	391
		人数	3,037	1,637	144	0	0	4,818
4	三省小学校	件数	326	319	218	169	236	1,268
		人数	4,810	4,025	2,503	2,209	2,515	16,062
5	致遠小学校	件数	803	744	467	273	394	2,681
		人数	14,241	13,563	9,351	4,525	5,077	46,757
6	城東小学校	件数	850	811	490	246	383	2,780
		人数	12,656	12,042	7,611	4,829	5,777	42,915
7	福村小学校	件数	837	843	619	478	662	3,439
		人数	16,939	14,946	11,158	8,140	8,199	59,382
8	豊田小学校	件数	505	554	433	577	850	2,919
		人数	12,081	11,361	8,006	11,008	18,455	60,911
9	堀越小学校	件数	712	644	520	568	565	3,009
		人数	10,213	10,392	9,526	13,315	10,613	54,059
10	文京小学校	件数	758	658	408	219	345	2,388
		人数	16,490	11,164	9,676	4,918	7,578	49,826
11	千年小学校	件数	333	415	181	166	371	1,466
		人数	5,567	5,377	2,021	2,146	4,171	19,282
12	大和沢小学校	件数	285	174	56	17	45	577
		人数	7,659	4,427	1,200	420	615	14,321
13	小沢小学校	件数	591	568	399	326	457	2,341
		人数	10,016	9,391	7,763	6,192	8,282	41,644
14	青柳小学校	件数	345	385	241	180	201	1,352
		人数	5,032	5,889	3,862	2,458	2,260	19,501
15	東目屋小学校	件数	106	120	27	35	39	327
		人数	1,085	1,376	307	369	415	3,552
16	和徳小学校	件数	226	226	121	212	380	1,165
		人数	2,283	2,574	2,038	5,080	7,570	19,545
17	時敏小学校	件数	333	456	428	377	277	1,871
		人数	5,217	8,275	7,625	6,818	4,014	31,949
18	城西小学校	件数	365	331	155	108	197	1,156
		人数	5,515	5,053	2,054	1,135	1,995	15,752
19	第三大成小学校	件数	990	926	611	408	574	3,509
		人数	18,940	17,350	10,608	7,179	7,626	61,703
20	朝陽小学校	件数	657	613	393	283	470	2,416
		人数	11,587	9,705	5,412	3,376	6,378	36,458
21	桔梗野小学校	件数	554	492	374	271	338	2,029
		人数	7,940	8,121	7,131	4,696	6,636	34,524

学 校 名			平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	計
22	石川小学校	件数	469	400	332	311	491	2,003
		人数	7,519	6,154	4,694	3,638	5,513	27,518
23	西小学校	件数	760	733	464	296	340	2,593
		人数	12,629	11,239	7,004	5,454	4,814	41,140
24	松原小学校	件数	535	607	325	326	514	2,307
		人数	9,883	9,840	4,261	4,348	6,840	35,172
25	東小学校	件数	253	224	109	45	561	1,192
		人数	3,727	3,299	1,436	650	6,688	15,800
26	北小学校	件数	824	707	481	456	588	3,056
		人数	14,868	11,050	6,855	5,986	8,142	46,901
27	大成小学校	件数	643	684	316	178	405	2,226
		人数	10,375	10,800	4,144	1,969	4,170	31,458
28	裾野小学校	件数	185	182	120	103	129	719
		人数	3,930	4,587	3,101	2,426	2,179	16,223
29	新和小学校	件数	—	—	—	83	144	227
		人数	—	—	—	1,396	2,045	3,441
30	岩木小学校	件数	853	933	677	613	863	3,939
		人数	17,904	20,622	13,864	13,647	18,286	84,323
31	常盤野小学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
32	相馬小学校	件数	362	386	291	275	0	1,314
		人数	4,422	4,393	4,203	4,096	0	17,114
33	小友小学校	件数	297	289	146	—	—	732
		人数	4,194	4,482	2,108	—	—	10,784
34	三和小学校	件数	79	52	0	—	—	131
		人数	1,097	704	0	—	—	1,801
35	新和小学校 (旧)	件数	146	136	107	—	—	389
		人数	1,844	1,535	1,269	—	—	4,648
小 学 校 計		件数	15,587	15,265	9,849	7,826	11,249	59,776
		人数	269,724	251,850	165,801	136,519	172,903	996,797

注 1 : 学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

注 2 : 小友小学校、三和小学校及び新和小学校 (旧) は令和 3 年度に統合し、新和小学校が開校。

○中学校

(単位：件、人)

学 校 名		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計	
1	新和中学校	件数	0	0	0	0	0	
		人数	0	0	0	0	0	
2	船沢中学校	件数	239	209	61	52	148	709
		人数	1,938	1,087	272	243	749	4,289
3	東目屋中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
4	第一中学校	件数	273	210	93	74	178	828
		人数	7,016	5,361	2,234	1,848	4,805	21,264
5	第二中学校	件数	414	340	157	38	112	1,061
		人数	5,566	4,002	2,031	427	1,320	13,346
6	第三中学校	件数	299	279	119	64	249	1,010
		人数	5,109	4,360	1,932	799	2,682	14,882
7	第四中学校	件数	0	342	134	92	255	823
		人数	0	3,845	1,477	1,091	2,921	9,334
8	第五中学校	件数	377	358	142	124	222	1,223
		人数	5,619	5,630	2,125	1,338	3,326	18,038
9	石川中学校	件数	85	67	33	17	31	233
		人数	971	774	372	261	385	2,763
10	北辰中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
11	裾野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
12	南中学校	件数	443	408	202	131	337	1,521
		人数	5,273	4,680	2,332	1,032	2,421	15,738
13	東中学校	件数	217	216	89	38	115	675
		人数	4,179	4,101	1,599	605	1,772	12,256
14	津軽中学校	件数	296	317	148	74	245	1,080
		人数	6,687	6,772	3,108	1,555	4,318	22,440
15	常盤野中学校	件数	0	0	0	0	0	0
		人数	0	0	0	0	0	0
16	相馬中学校	件数	465	415	152	0	264	1,296
		人数	4,456	4,346	1,612	0	3,404	13,818
中 学 校 計		件数	3,108	3,161	1,330	704	2,156	10,459
		人数	46,814	44,958	19,094	9,199	28,103	148,168
小・中学校計		件数	18,695	18,426	11,179	8,530	13,405	70,235
		人数	316,538	296,808	184,895	145,718	201,006	1,144,965

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。

○種目別開放状況

(単位：件、人)

種 目			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
1	バドミントン	件数	2,432	2,823	1,455	916	2,026	9,652
		人数	37,655	40,374	21,396	14,033	25,249	138,707
2	バレーボール	件数	2,566	2,377	1,241	768	1,737	8,689
		人数	41,784	38,427	19,215	10,759	22,657	132,842
3	卓球	件数	3,076	2,726	1,284	791	1,356	9,233
		人数	42,591	35,585	14,024	7,299	11,848	111,347
4	野球	件数	3,067	3,004	2,153	1,788	1,784	11,796
		人数	59,251	55,554	39,814	33,765	33,157	221,541
5	インディアカ	件数	59	61	28	20	2	170
		人数	390	585	275	130	14	1,394
6	バスケットボール	件数	3,894	3,782	2,884	2,481	3,696	16,737
		人数	78,853	69,621	54,885	48,973	64,208	316,540
7	ソフトボール	件数	96	94	57	48	153	448
		人数	1,050	1,186	670	614	1,457	4,977
8	ソフトバレーボール	件数	655	623	292	119	313	2,002
		人数	7,724	7,646	3,384	1,377	3,173	23,304
9	剣道	件数	243	238	130	103	136	850
		人数	2,262	1,931	1,290	885	986	7,354
10	柔道	件数	0	45	19	0	0	64
		人数	0	210	90	0	0	300
11	その他	件数	2,607	2,653	1,636	1,496	2,202	10,594
		人数	44,978	45,689	29,852	27,883	38,257	186,659
合 計		件数	18,695	18,426	11,179	8,530	13,405	70,235
		人数	316,538	296,808	184,895	145,718	201,006	1,144,965

注：学校開放については、学校から報告のあったものを集計。